第10回
全国高等学校定時制通信制
バドミントン大会



日　時　　平成20年8月18日～21日
場　所　　小田原アリーナ

主　催　(財)全国高等学校定時制通信制教育振興会・(財)全国高等学校体育連盟
後　援　文部科学省・厚生労働省・(財)日本体育協会・(財)日本バドミントン協会
全国高等学校定時制通信制校長会・全国高等学校定時制通信制教頭協会
神奈川県・神奈川県教育委員会・神奈川県高等学校定時制通信制教育振興会
小田原市・小田原市教育委員会・小田原地区高等学校定時制教育振興会
神奈川県高等学校定時制通信制教育研究会・神奈川県高等学校体育連盟
小田原バドミントン協会・神奈川県高等学校定時制通信制教頭協会
日刊スポーツ新聞社・NHK・(財)石沢奨学会
主　管　(財)全国高等学校体育連盟定時制通信制部バドミントン専門部・神奈川県バドミントン協会

KEIRIN
財団法人　JKA　http://keirin.jp
競輪補助事業　http://ringring-keirin.jp









RING!RING!プロジェクト、はじまる。

夢に向かってがんばる人たちの想いと、それを応援するケイリンの想い。2つの想いが自転車の両輪となって、
まっすぐ未来に進んでいけるように。みんながやりたいことをかなえ、もっと笑顔の輪が広がっていくように。
ケイリンの補助事業は「RING!RING!プロジェクト」に生まれ変わります。

Ring! Ring!

RING!RING!プロジェクト 競輪補助事業ホームページ

http://ringring.keirin.go.jp/

日本自転車振興会　〒102-8011　東京都千代田区六番町4-6
機械工業振興部 / 03-3512-1273　公益事業部 / 03-3512-1276

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会のあゆみ







第２回大会



第３回大会


第４回 全国高等学校定時制通信制バドミントン
北海道
北海道

第４回大会


第５回 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会
東京
大阪
北海道
北海道

第５回大会


第6回 全国高等学校定時制通信制バドミント
東京都
北海道

第６回大会


第７回 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会
北海道
石川
愛知

第７回大会


第８回 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会
克己こそ 真の勝利なり
奈良
熊本
奈川
石川
東京都

第８回大会


第９回 全国高等学校定時制通信制バドミントン大会
埼玉
神奈川
北海道
石川
東京
奈良
岡
神奈川

第９回大会



第８回大会　開会式



第８回大会より



第９回大会より　団体シングルス



第９回大会より　団体ダブルス



男子個人



男女団体



女子個人

第１０回

全国高等学校定時制通信制

バドミントン大会



平成２０年８月１８日（月）～２１日（木）

小田原市総合文化体育館　小田原アリーナ

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会　栄光の記録

第１回大会　平成１１年８月１７日～２０日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　東京都　　男子個人　優勝　武永　　諭（北海道　札幌星園３年）

女子団体　優勝　奈良県　　女子個人　優勝　疋田　貴子（奈良県　天理　３年）

第２回大会　平成１２年８月１６日～１９日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　北海道　　男子個人　優勝　竹永　侑司（広島県　西　２年）

女子団体　優勝　東京都　　女子個人　優勝　佐藤　美佳（広島県　西　２年）

第３回大会　平成１３年８月１５日～１８日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　北海道　　男子個人　優勝　竹永　侑司（広島県　西　４年）

女子団体　優勝　北海道　　女子個人　優勝　佐藤裕紀子（大分県　碩信　２年）

第４回大会　平成１４年８月１８日～２１日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　北海道　　男子個人　優勝　筒井　友之（神奈川県　横浜平沼　３年）

女子団体　優勝　北海道　　女子個人　優勝　佐藤裕紀子（大分県　碩信　３年）

第５回大会　平成１５年８月１８日～２１日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　北海道　　男子個人　優勝　筒井　友之（神奈川県　横浜平沼　４年）

女子団体　優勝　北海道　　女子個人　優勝　川原田千敬（北海道　有朋　３年）

第６回大会　平成１６年８月１７日～２０日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　東京　　男子個人　優勝　佐藤　大輔（北海道　有朋　２年）

女子団体　優勝　東京　　女子個人　優勝　久良木亜有実（福岡　博多青松）

第７回大会　平成１７年８月１７日～２０日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　北海道　　男子個人　優勝　佐藤　大輔（北海道　有朋　３年）

女子団体　優勝　北海道　　女子個人　優勝　吉野　愛（北海道　ニセコ　１年）

第８回大会　平成１８年８月１６日～１９日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　東京都　　男子個人　優勝　山本　佳介(石川県　金沢中央　３年)

女子団体　優勝　石川県　　女子個人　優勝　澤本　奈津紀(石川県　金沢泉丘　３年)

第９回大会　平成１９年８月１６日～１９日　：小田原アリーナ

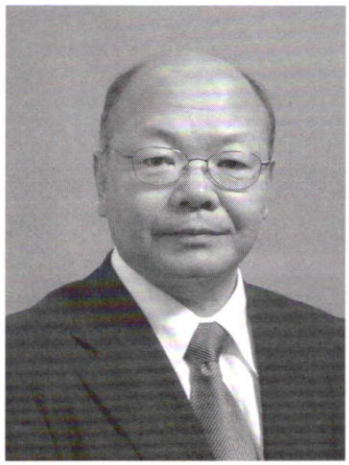
男子団体　優勝　東京都　　男子個人　優勝　草嶋　充弥（北海道　有朋　２年）

女子団体　優勝　石川県　　女子個人　優勝　平井　友美（石川県　金沢中央　４年）

第１０回大会　平成２０年８月１８日～２１日　：小田原アリーナ

男子団体　優勝　　男子個人　優勝

女子団体　優勝　　女子個人　優勝



あいさつ

財団法人　全国高等学校体育連盟
会長　坂田敬一

平成２０年度全国高等学校定時制通信制体育大会が、このように盛大に開催できますことは、まことに意義深く、定時制通信制課程における体育・スポーツ活動のより一層の振興と発展を願うものにとりまして大きな喜びです。

社会情勢や産業構造が激しく変化するとともに、少子化による高校生の大幅な減少に伴い、高校改革が急速に進み、定時制通信制課程教育も大きく変化してきました。その中にあって部活動も大きく変容していると受け止めています。皆さんはこのような厳しい状況のもとで、日々体育・スポーツ活動に意欲的に取り組み、厳しい地方大会を勝ち抜いてきた精鋭です。地区の代表選手としての自信と誇りを胸に、この晴れ舞台で日頃の練習の成果と持てる力を遺憾なく発揮し、高校時代の良き思い出として残る大会にして欲しいと考えています。

今年は、時を同じく北京オリンピックが開かれます。北京を目指す代表選手やオリンピック大会についての報道が日に日に増え、国をあげて体育・スポーツ活動への関心が高まっているのを感じます。本大会も同様に、多くの人々が皆さんの活躍に熱い視線を注いでいます。各競技種目において、選手として素晴らしい力を発揮していただくことを心から期待します。

また、この大会出場を絶好の機会としてとらえ、定時制通信制の特性を活かし、世代を超え、地域を超えて他の選手と積極的に交流を図り、友情の輪を広げるとともに、一人ひとりの生き方や夢を語り合い、明日への活力にしていただきたいと思います。そして、これからも生涯にわたりスポーツ活動を継続し、スポーツを楽しむとともに心身の健康の保持増進に努めていただくことを切に願っています。

おわりに、本大会の開催にあたり、多大なご支援とご協力をいただきました多くの関係者の皆様に、心よりお礼と感謝を申し上げ、大会会長のあいさつといたします。



あいさつ

財団法人　全国高等学校定時制通信制教育振興会
会長　島村宜伸

平成２０年度全国高等学校定時制通信制体育大会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

さて、本年８月に中国・北京でオリンピックが開催されますが、加えて東京が先のIOC理事会で、２０１６年のオリンピック開催立候補都市の中で最も高い評価を得て候補都市に選出されたこともあり、国民の体育・スポーツに対する関心が大変高まっております。

しかし、一方で国際情勢は今日、地域紛争の激化やテロの多発など誠に厳しい状況にありますが、元々スポーツに国境はなく、オリンピックをはじめ、各種の国際大会が世界の平和に貢献することは皆様ご承知の通りです。同様に、この定通制体育大会もその特性を活かし、世代を超え、地域を越えて友情と交流の輪を広げる絶好の場であると考えます。

選手諸君は、学業と勤労を両立させながら個々の力と技を磨きつつ、本大会を目指して練習に励んでこられたことと思いますが、いよいよその成果を存分に発揮する時を迎えたわけですから、皆さんの最善を尽くして思い出の一頁を飾ってください。そしてそれぞれに母校の代表として誇り高く技を競い、相互の理解と親睦の輪を広げられることを希望して止みません。

さて、現在、定通制高等学校の在校生は約３０万５千人余ですが、産業構造や雇用形態の変化など、社会環境は大きく変わりつつあり、少子高齢化が進む中で、定通制高等学校への入学希望者は増加の傾向にあります。私共も、こうした状況に対応するために定通制教育が「学びながら働く学校」として多様なニーズに応え、幅広く教育の機会を提供する教育機関としてその内容の充実に努めてまいりますので皆様の更なるご協力をお願いする次第です。

結びに、日本自転車振興会当時から（財）JKAに至る永年に亘るご支援に対し心から御礼申し上げるとともに、本大会開催の準備に当られた関係各位に心から感謝の意を表し、ご挨拶といたします。



歓迎のことば

小田原市長　加　藤　慶　一

ようこそ、小田原へお越しくださいました。
皆様をお迎えし、第１０回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会が、豊かな自然と歴史・文化に育まれたまち「城下町おだわら」を会場として盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

さて、本市でもバドミントンは競技スポーツとして、また、レクリエーションとして多くの市民に親しまれており、本大会がここ「小田原アリーナ」で開催され、選手の皆様の白熱した試合を間近で観戦することができますことは、愛好者のみならず、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会の実現」に取り組んでおります本市にとりましても大変意義深いことであると思っております。

北京オリンピックが開催されスポーツへの関心も一段と高まっている中、選手の皆様もそれぞれの思いを胸に試合に臨まれることと思いますが、日頃の練習で培われた力と技を遺憾なく発揮されるとともに、大会を通して選手相互の交流を育まれることで、思い出多き大会となりますよう願っております。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、大会の成功を祈念いたしまして歓迎のことばとさせていただきます。



10年を振り返って

顧問　　神奈川県バドミントン協会会長
杉　田　　博

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会が、１０回目の開催に至りましたことは大変喜ばしいことで心からおめでとうを申し上げます。

地元小田原市のご厚意で毎年会場が確保できていることに感謝いたしますと同時に、本大会の設立から現在に至るまでの10年間、校務ご多忙の中ご尽力を賜りました関係の各先生方のご努力に頭の下がる思いがいたします。

設立の話は私が在職中に持ち上がり、もし神奈川が開催地なら協力してもらえるかと聞かれ、大会の運営・進行等で協力できる旨お答えしました。

平成１０年神奈川ゆめ国体が終わった翌年、本大会の第１回大会が小田原で開催されることになり、休む間もなく大忙しになったことを思い出します。そして、開催地が１０年も続くことなど全く想像もしていませんでした。

さて、開催してみると特に規制をしなかったために、試合時の服装は全くばらばら、茶髪・金髪は勿論、男子でも大きなピアスが耳朶に揺れ、シューズの色もさまざま、びっくりしたのは地元の審判員の方々でした。

すぐに審判団の所に行き、定・通の選手たちはむずかしい境遇の中で勉強をし、更に余暇でクラブ活動をして全国大会に出場することは並大抵のことではなく大変立派なことであり、外見や技術で評価をしないで欲しい、まして審判として指導をするのでなく話し合って、会話をしてやって欲しいとお願いをしました。

そのお陰もあって、試合の後審判と仲良くなり励まされたり、帰り際にわざわざ別れの挨拶に来てくれる選手もいてとても関係が生まれ、審判員の中には楽しみで毎年お手伝いをして下さる方が何人もできています。

その後、着衣のことなども大会ルールの中に盛り込まれ、日本協会の規則・規定に準じて行うようになり全国大会らしくなって来ました。

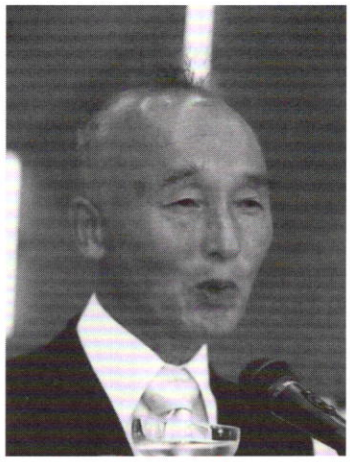
４０歳代後半の選手が１０歳代後半の選手を上手にリードしながらダブルスで活躍をしたり、団体戦で４０歳代後半の女子選手がシングルスに出場したりと、役員や審判の方々に大きな刺激を与えて来ました。

また、素質があり有望と思える選手が次の年にはいない、卒業せずに続かなくなってしまう残念なこともいくつかありました。

最近感じられることは、定時制高校が減ってしまい、勤労青少年の数が激減していること、厳しい環境に耐えてこつこつと努力する生徒が減っていることが、大会開催の対応に変化が出て来るのではないかと気になります。

全国ほとんどの都道府県から参加のある立派な大会に育ちました。各県での先生方も指導者として指導員資格や審判資格をお取りになり、積極的に大会運営に参加して下されば今後一層充実した大会になっていくと思います。

第１０回大会の成功と全県参加を目指し、夏の一大イベントとしてますますのご発展をお祈りしています。



10年を振り返って

顧問　与野主計

本年、ここに記念すべき「第１０回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会」が開催できましたことを心よりお喜び申し上げます。

思えば平成１１年、当時既に十数年に亘る懸案事項であった定時制通信制バドミントン全国大会が、全国定時制通信制体育大会の１１番目の種目として、神奈川は小田原の地に誕生できたのです。あれから苦節１０年。関係者各位の並々ならぬ努力が実り、めでたくも今年、１０回という節目を迎えることができたわけです。

今や定通教育は大きく変わりつつあります。学校の統廃合、生徒数の減少、教育課程の多様化等、山積する厳しい現状の中で、皆さんは体育、スポーツ活動に積極的に取り組み、地方大会を勝ち抜いてこられました。自信と栄誉を勝ち取られた皆さんに、改めて惜しみない賛辞を贈ります。

さて、今年は北京オリンピックの年であります。世界のアスリート達が、海のかなたで競う中、皆さんは母校と郷土と自身のために闘っているのです。

私は常々思っています。スポーツには敵と味方、勝ちと負けしかない。とかく責任を他に転ずる世の風潮の中で、勝っても驕らず、負けを謙虚に受けとめ、試合の厳しさを身をもって体感することです。そして、このスポーツ精神で今後も自身を律していって頂きたいのです。

さあ、いよいよ晴れの舞台です。己に克って正々堂々と闘って下さい。選手皆さんの青春の熱気と清々しさが館内の大声援と感動を呼び起こすことを願っています。

終わりに、関係諸団体、特に全国定時制教育振興会、神奈川県バドミントン協会、小田原市、同バドミントン協会等の惜しみなきご支援、ご協力に感謝申し上げ、祝辞とさせていただきます。

平成20年度 第10回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会
大 会 役 員

大会会長	坂田 敬一					
会長	島村 宜伸					
副会長	大本 静代	中川 惠	喜多 久	中村 正彦	相馬 錯一	
	田中 和德	澤田 栄作	森 實	戸谷 賢司	矢作 洋	
	徳重 隆	石澤 芳郎	高田 幸一	丸山 正広		
名誉顧問	渡海紀三朗	舛添 要一	松沢 成文	川田 員之		
顧問	松浪健四郎	岸 宏一	原田 令嗣	伊藤 渉	銭谷 眞美	江利川 毅
	樋口 修資	新島 良夫	石野 利和	草野 隆彦	高野 浩文	森 喜朗
	梅村 和伸	浅見 俊雄	荒川 治	荒川 昇	岡崎 助一	坂口 恵
	高橋 正夫	田邊 禎明	前島 富雄	楠 景二	小田 博一	菅 信博
	馬渕 豊茂	國廣 敬二	平岡 英信	小林 和夫	山崎 廣道	梶原 賢
	鹿倉 貢	森本 新一	中馬 弘毅	和田 敬友	遠藤 正友	島田 文男
	鈴木千加志	坂口 朝美	小久保正己	鹿熊 正一	村島靖一郎	大成 秀明
	磯村 博	藤井 賢	主海偉佐雄	太田 守明	小林松太郎	西川 昭雄
	藤川 輝夫	泉 正文	監物 永三	森 正博	谷川 健次	三田 敏哉
	市川 正	米富 規存	福島 佐一	三浦 基裕		
参与	鬼澤 佳弘	伊藤 正史	高野 敬三	金子 一彦	守屋 一幸	吉澤 正伸
	相坂 一則	井上 節夫	菊地 茂樹	米田 進	梶原 賢	新井田 大
	滑川 正昭	森島 堅二	松本 邦夫	青木 寛	朝野 哲夫	小林 幸次
	武田 英徳	石戸 長克	丹羽 治夫	柏原 康久	柴田 益孝	中川 安久
	田中 正俊	唐松 秀幸	飯田 賢良	西岡 英明	高田 直昭	大原 洋二
	景山 博恭	和気 誠	菅 信博	豊岡 芳和	廣田 勲	三谷 雅樹
	平岡 長治	福永 幹郎	本田 和人	北御門哲男	市原 正博	竹原 英治
	佐々木逸夫	荒殿 直洋	白金 広正	若林 元典	大野 倭一	鈴木 信
	大河原三郎	市川 重尚	元 和臣	鈴木 淑雄	田中 正造	高田 俊治
	横田 國男	内田 孝明	筒井 邦夫	川平 悦郎	山本 洋	澤海 富保
	佐々木孝之	石川 幸夫	金田 幸夫	石井 潔	井関 滋夫	赤沼 健一
	芝田 武	福田 富夫	内藤 郁芳	柳川 典昭	加藤 俊文	佐藤 光一
	佐藤 賢二	内田 大介	柴田 圭介	高木 紀明	新川 敏明	光川 清士
	小澤 健	鈴木 賢治	武田 知巳	水谷 正照	川戸 正志	川副登志雄
	渡邉 孝	比嘉 悟	内橋 紀裕	和田 俊廣	峯 克二	加藤 淳一
	山藤 哲夫	松浦 康典	宮本 賢一	御神本 実	岡本 洋明	村上 盛彦
	竹宮 直孝	宮川 雅一	畠中 哲治	大坪 郁弘	後藤 慶太	平野 博
	橋本 浩一	秋田 義久	知念 信勝	田野倉正文	森本 嘉彦	

専門部顧問	杉田　博	與野　主計	山﨑　功	大沼　満		
大会委員長	安藤晴敏					
大会副委員長	石曾根誠一	永野　和行	前畑　光男	大出　隆之	大島　昭夫	大久保雅章
競技役員長	木立　敏樹					
総務部長	細田　周行					
総務副部長	浅見　勇					
競技審判部長	桜田　豊治					
競技審判	笠原　英知	高木　真人				
副部長	細田　周行					
進行委員	鈴木　和彦	髙栁　昌史	佐藤マツノ	折戸　誠治	鈴木　唯夫	石田　菊江
記録掲示委員	小板橋政隆	川合　章浩				
選手委員	橋本　智雄	中安　基之	織裳　範久	勅使川原知志		
式典委員	細田　周行					
受付接待委員	柴田　元也					
報道渉外委員	斎藤　貴志					
庶務会計委員	中根智絵美	杉田　良子	鈴木美代子			
宿泊交通委員	山口　努					
救護委員	栁沼　恵子					
審判員	那須　洋子	小山　綾子	倉田　順子	水落　英二	土谷　玲子	丸山　貴
	市川　澄江	大西真千子	松崎　明彦	端山　幸雄	秋山　貴奈	加賀谷真紀子
	上假屋淳一	梶原　孝久	村瀬　敏子	山本　雅己	府川由紀子	鳥居芙沙子
	松岡美奈子	伊藤　裕子	鈴木　浩之	久米　恵子	山口久美子	白石　浩子
	大月　敏子	古瀬　京子	郡司理恵子	内田千恵子	伊藤　薫	内田千恵子
	滝口　秀和	砂山　和男	吉野不二子	阿久津　浩	今　清文	

大会日程

大会第一日　８月１８日（月）

１１：００	公式練習
１３：３０	都道府県代表者・監督会議
１５：００	選手集合（メインアリーナ）
１５：３０	開会式 ①　開式通告　　⑤　選手宣誓 ②　優勝杯返還　　⑥　競技上の注意 ③　主催者挨拶　　⑦　閉式通告 ④　祝辞

大会第二日　８月１９日（火）

９：３０	
１２：３０	男子団体　１回戦　　女子団体　１回戦
１４：４０	男子個人　１回戦　　女子個人　１回戦
１７：００	男子個人　２回戦　　女子個人　２回戦

大会第三日　８月２０日（水）

９：３０	
１２：３０	男子団体　２回戦　　女子団体　２回戦
１３：３０	男子個人　３回戦　　女子個人　３回戦
１５：１０	男子団体　３回戦　　女子団体　３回戦
１５：５０	男子個人　４回戦　　女子個人　４回戦
１７：３０	男子団体　４回戦　　女子団体　４回戦

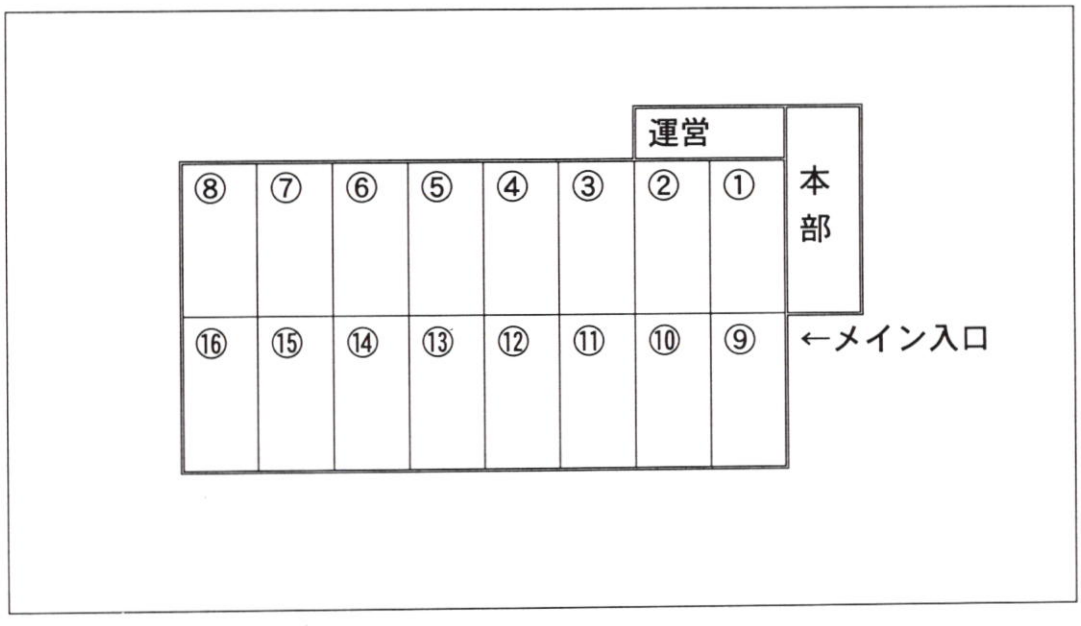
大会第四日　８月２１日（木）

９：２０	
１０：２０	男子女子　個人　５回戦
１２：００	男子女子　団体　個人 準決勝
１４：００	男子女子　団体　個人 決　勝
１５：００	閉会式 ① 開式通告　④ 閉会の挨拶 ② 成績発表　表彰　⑤ 閉式通告 ③ 講評　⑥ 選手解散

※　各セクション男子の試合を先に行い、空いたコートに順次女子の試合を入れる。

※　女子の試合が終了した空きコートに順次、次セクションの男子の試合を入れる。

（コート配置図）



第１０回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会　開催実施要項　抜粋

種　　目：団体戦　都道府県選抜対抗、参加チーム数は男女各１チームとする。
個人戦　都道府県代表シングルス対抗、参加選手数は男女各２名以内とする。
開催地、神奈川県は、団体戦男女各２チーム、個人戦男女各４名以内の出場とする。
なお、シード選手（前年度大会ベスト８）は別枠推薦とし、この限りではない。

競技規定：本大会実施要項・細則及び平成２０年度の(財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程に準じて行う。

競技方法：
使用シャトル：(財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
団体戦：トーナメント戦方式による。３位決定戦は行わない。複１組・単２名で行い、試合順序は、複１・単１・単２で実施する。但し、同一選手が単複を兼ねることはできない。
２１点の２ゲーム先取法で行う。１対抗試合２試合先取とする。但し、１回戦・２回戦は３試合行う。
個人戦：トーナメント戦方式による。３位決定戦は行わない。２１点の２ゲーム先取法で行う。都道府県代表選手は、団体戦との重複は、妨げない。
第９回大会ベスト８の選手で出場資格のある者は、別枠推薦選手とする。

参加資格：（１）全国高等学校定時制通信制体育大会開催基準要項１３の（１）から（１１）の規定を満たしていること
（２）参加選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
（３）以下の生徒の参加については認めない。
①聴講生
②当該校において、卒業を目的としない生徒
③意図的な留年を繰り返し、競技種目を越えて連続で出場する生徒
④通信制課程に所属し、高校生として教育活動が著しく損なわれている者
⑤別途定める「全国高等学校定時制通信制体育大会における個人情報及び肖像権に関する取扱い」の承諾が得られない者
⑥参加費の未払いの者
⑦その他、各競技専門部が定める「定通大会」参加資格及び規定に反する者。及び不良性行や大会運営上支障があると判断され、参加が不適切であると認められた者
（４）平成２０年度に（財）日本バドミントン協会に登記登録された生徒とする。

表　　彰：団体戦　優勝チームに賞状、優勝杯（持ち回り）、メダル、準優勝・第３位チームに賞状、メダル、をそれぞれ授与する。
個人戦　優勝者に賞状、優勝杯（持ち回り）、メダル、準優勝者・第３位者に賞状、メダル、をそれぞれ授与する。

その他：　競技中の疾病、傷害などの応急処置は、できる範囲において主催者側で行うが、その後の処置および負担については参加者の責任とする。参加者は、健康保険証を持参すること。出場選手は、引率責任者に引率され、引率責任者は選手の行動に対し、全ての責任を負わなければならない。

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会　細則　（抜粋）

服　装：選手は、色つき着衣を使用する場合には、日本バドミントン協会審査合格品を着用しなければならない。都道府県名を明記したゼッケン（縦横、１５㎝×３０㎝）を、上着の背面中央に、四隅固定する（上着にプリントをしても構わない）。

団体戦：チーム編成は、男女共、都道府県代表責任者１名、監督１名、助監督１名、コーチ１名、選手４～６名とする。但し、助監督、コーチは置かなくともよい。オーダー用紙は、放送の指示により本部進行係に提出する。試合通告の放送があり次第、指定の場所に集合し審判員の指示のもと入場する。進行上の都合により、並行試合を行うこともある。１・２回戦の３試合目については、試合開始までに同対校試合の勝敗が決まっている場合に限り、出場選手の変更を認める。

個人戦：試合通告の放送があり次第、指定のコートに直接入り、審判員の指示に従い試合を開始する。

ベンチ入り：

団体戦は、監督１名、助監督１名、コーチ１名、出場選手（団体戦登録選手）とする。
個人戦は、監督、助監督、コーチ、出場選手の練習相手のうち、いずれか１名とする。

試合進行：

団体戦、個人戦の兼ね合いにより、試合順序が入れ替わることがある。進行上の都合により、連続試合になる場合は１５分間の休憩時間を入れることができる。ただし、この規定は当該選手個人の連続試合に限る。

棄　権：事情により棄権する場合は、本人または代表者、顧問教諭、監督が届け出て、確認を受けた後、試合を放棄する。本部より試合通告の放送後、１０分経過しても指定の場所、コートに出場しない場合、棄権と見なすこともある。

選手変更：

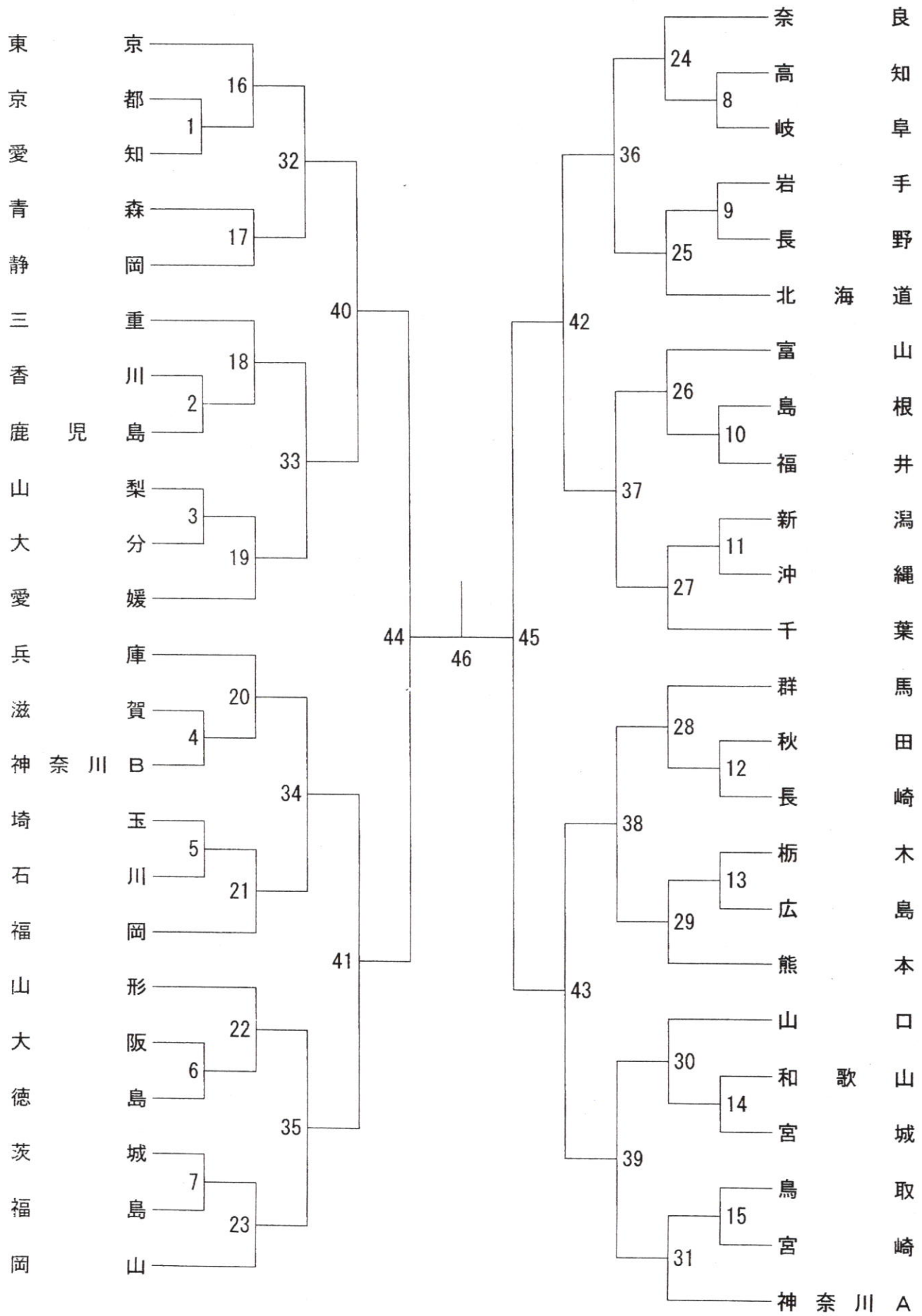
組み合わせ確定後の選手変更は認めない。ただし団体登録メンバーに限り、都道府県代表者（監督）会議３０分前までに指定の書面で提出された場合に限り、その変更を認める。

付　記：参加資格の解釈については以下のとおりとする。各校定時制バドミントン部、通信制バドミントン部に所属する選手のうち１名でも当該年度に全国高等学校総合体育大会（各地区大会を含む）に出場した選手がいた場合，その課程のバドミントン部の選手全員が，本大会の出場資格を有しない。

第１０回全国高校定通大会団体戦

平成２０年８月１９日－２１日　小田原アリーナ

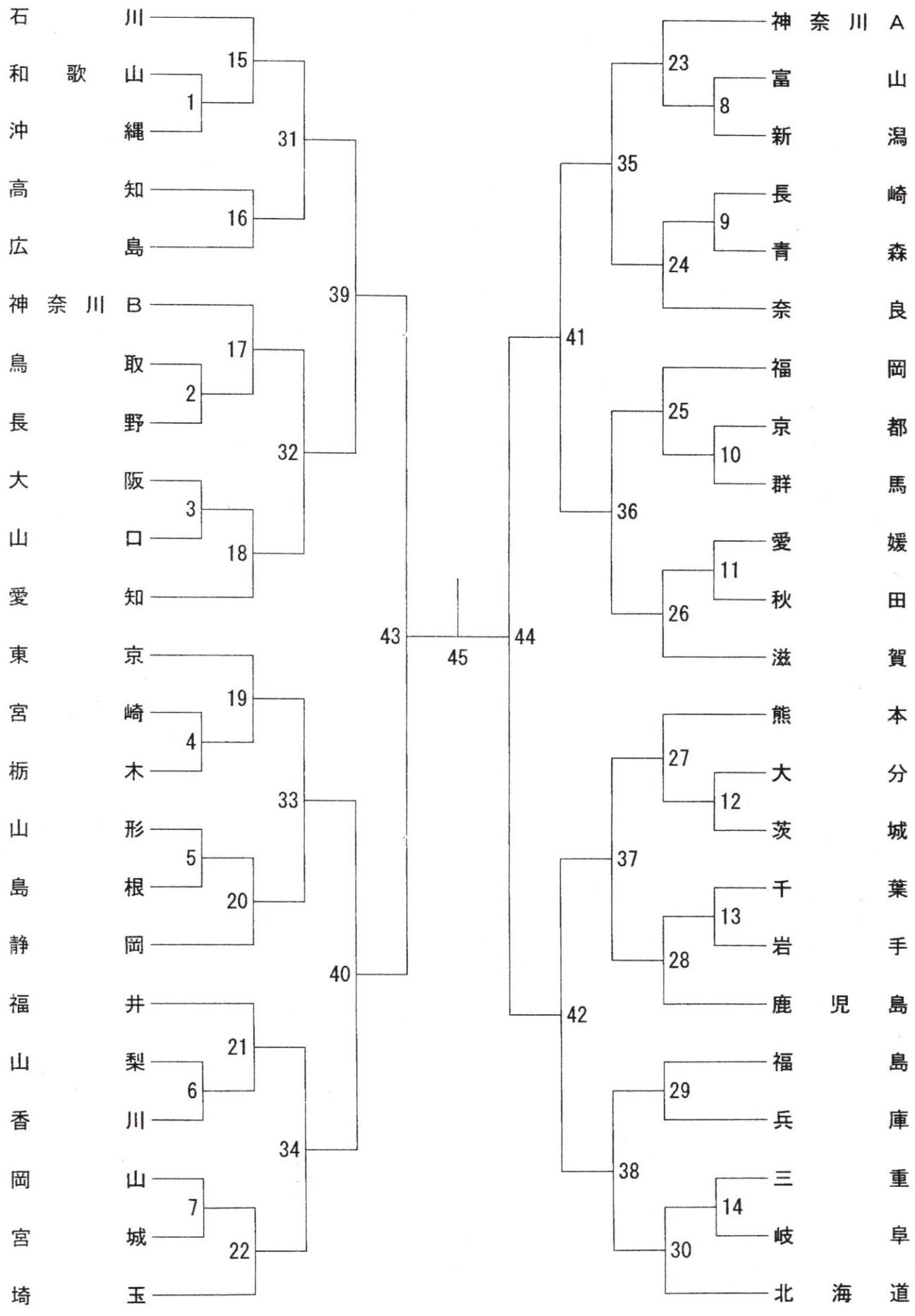
男子団体



第１０回全国高校定通大会団体戦

平成２０年８月１９日－２１日　小田原アリーナ

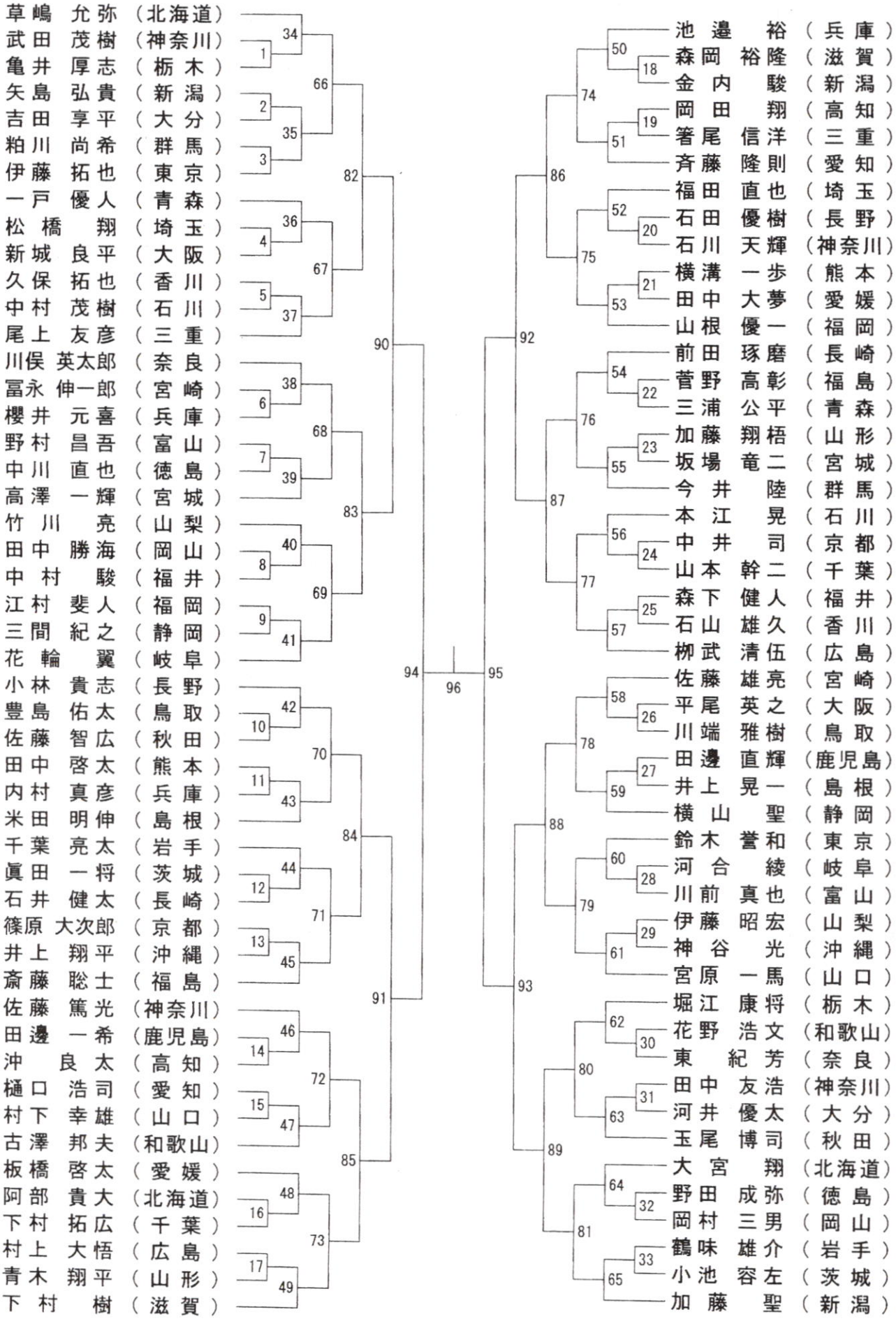
女子団体



第１０回全国高校定通大会個人戦

平成２０年８月１９日－２１日　小田原アリーナ

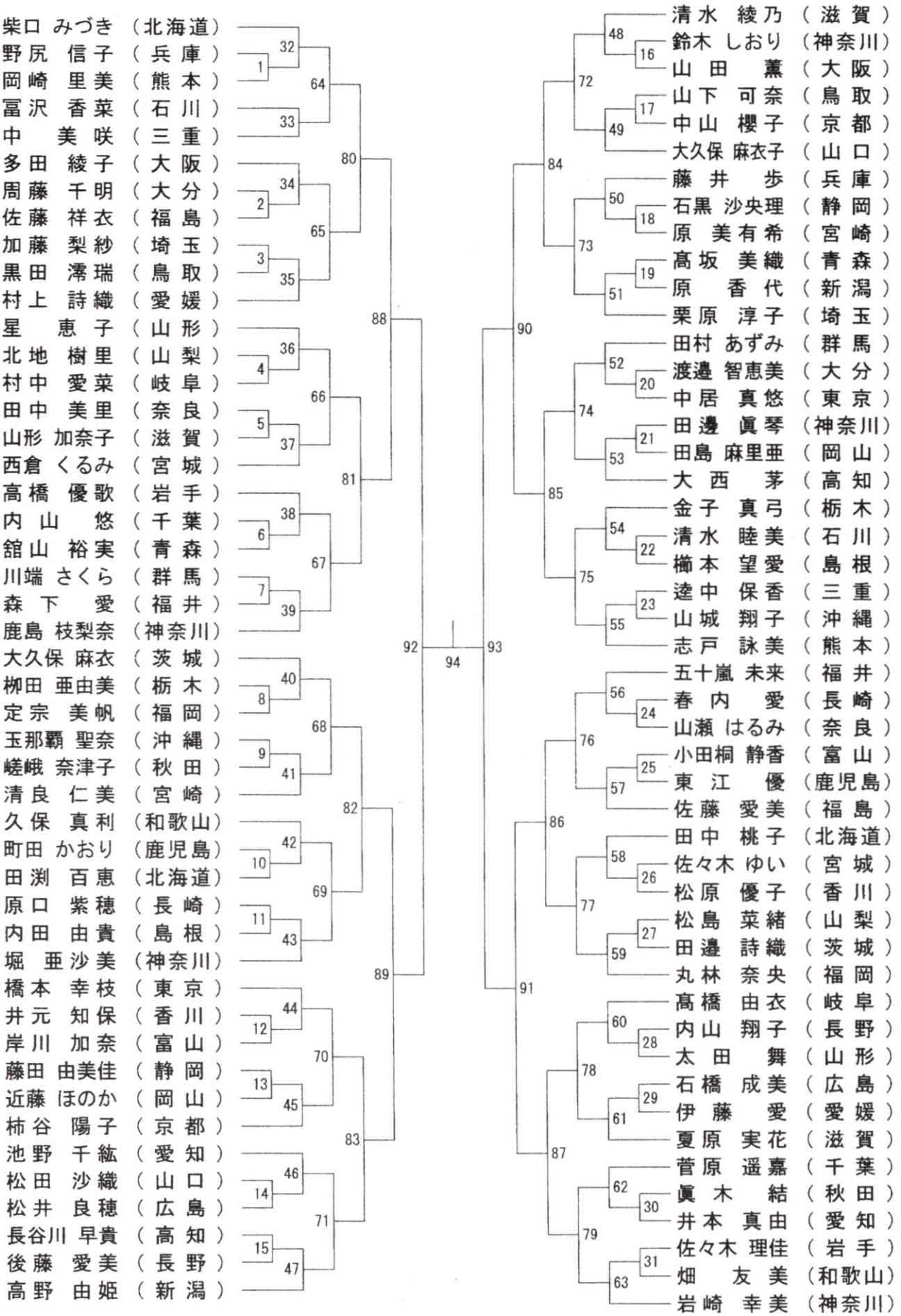
男子シングルス



第１０回全国高校定通大会個人戦

平成２０年８月１９日－２１日　小田原アリーナ

女子シングルス



北海道	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	小澤　重人	有朋			

男子	監督	柳　悌二	有朋			
	助監督	今井　信	旭川北			
	コーチ	小澤　重人	有朋			
	団体	草嶋　允弥	有朋	3	18	
		大宮　翔	有朋	2	17	
		小田島　貴俊	有朋	4	18	
		佐藤　貴広	有朋	4	21	
		込山　亮	有朋	2	17	
	個人 第1	大宮　翔	有朋	2	17	
	個人 第2	阿部　貴大	旭川北	3	17	
	個人 推薦	草嶋　允弥	有朋	3	18	

女子	監督	木村　登	留寿都			
	助監督	越澤　弘幸	札幌大通			
	コーチ	鈴木　明宏	滝川			
	団体	柴口　みづき	留寿都	3	17	
		柳谷　玲那	留寿都	3	17	
		小原　ゆき	留寿都	2	16	
		武井　夕紀	留寿都	2	16	
		田渕　百恵	滝川	2	17	
		田中　桃子	札幌大通	1	15	
	個人 第1	田中　桃子	札幌大通	1	15	
	個人 第2	田渕　百恵	滝川	2	17	
	個人 推薦	柴口　みづき	留寿都	3	17	

青森	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	小舘　俊彦	北斗			

男子	監督	三浦　崇子	尾上総合			
	助監督	一戸　喜美男	北斗　尾上総合			
	コーチ	岡崎　心一				
	団体	一戸　優人	尾上総合	3	17	
		田中　遼	尾上総合	3	17	
		溝江　健太郎	尾上総合	2	17	
		鈴木　浩平	尾上総合	2	17	
		今田　裕貴	尾上総合	1	16	
		三浦　公平	北斗　尾上総合	3	18	
	個人 第1	一戸　優人	尾上総合	3	17	
	個人 第2	三浦　公平	北斗　尾上総合	3	18	

女子	監督	小舘　俊彦	北斗			
	助監督	片桐　拓	北斗			
	コーチ					
	団体	藤田　麦	北斗	3	18	
		本田　梨紗	北斗	3	17	
		田中　美佐子	北斗	2	16	
		船橋　明日香	北斗	2	17	
		舘山　裕実	北斗	1	16	
		髙坂　美織	北斗	1	15	
	個人 第1	髙坂　美織	北斗	1	15	
	個人 第2	舘山　裕実	北斗	1	16	

岩手	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	山田　英之	杜陵　通信制			

男子	監督	菅原　寿昭	一関第一			
	助監督	中村　信	杜陵　単位制			
	コーチ	猿舘　透	杜陵　通信制			
	団体	千葉　亮太	一関第一	4	19	キャニオンボール
		金野　直人	一関第一	4	19	一関サティ
		伊藤　宏太	一関第一	2	16	
		佐々木　愉也	一関第一	2	21	ほかほか亭前沢バイパス店
		鶴味　雄介	杜陵　単位制	2	16	
		角掛　雄人	杜陵　単位制	2	18	
	個人 第1	千葉　亮太	一関第一	4	19	キャニオンボール
	個人 第2	鶴味　雄介	杜陵　単位制	2	16	

女子	監督	猿舘　透	杜陵　通信制			
	助監督	中村　信	杜陵　単位制			
	コーチ	山下　佳子	福岡			
	団体	佐々木　理佳	杜陵　通信制	4	18	
		平賀　美妃	杜陵　通信制	4	18	
		高橋　優歌	杜陵　単位制	3	17	
		去石　保菜美	杜陵　単位制	3	18	
		吉田　沙織	杜陵　単位制	3	17	
		和田　グレース	福岡	3	18	ローソン二戸金田一店
	個人 第1	高橋　優歌	杜陵　単位制	3	17	
	個人 第2	佐々木　理佳	杜陵　通信制	4	18	

宮城	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	高橋　泰弘	仙台第二工業			

男子	監督	須田　昌宏	貞山			
	助監督	志貴　一元	仙台図南萩陵			
	コーチ					
	団体	森　康平	貞山	1	16	
		濱岡　博人	貞山	1	16	
		赤間　広希	貞山	3	18	
		遠藤　裕樹	貞山	1	16	
		高澤　一輝	貞山	2	17	銀のさら宮城野店
		金子　真也	貞山	1	16	
	個人 第1	高澤　一輝	貞山	2	17	銀のさら宮城野店
	個人 第2	坂場　竜二	仙台図南萩陵	3	17	

女子	監督	青柳　みどり	貞山			
	助監督	岡本　敬一郎	名取			
	コーチ					
	団体	西倉　くるみ	貞山	3	18	ヨークベニマル福田町店
		金子　ひとみ	貞山	3	18	
		加藤　茜	貞山	2	17	半助寿し
		山根　千穂	貞山	2	17	半助寿し
	個人 第1	西倉　くるみ	貞山	3	18	ヨークベニマル福田町店
	個人 第2	佐々木　ゆい	名取	4	18	バイキング　エドゥーノ　宮城名取店

秋田		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		宇瀬　由秋	横手			
男子	監　督	宇瀬　由秋	横手			
	助監督	石井　俊	秋田明徳館			
	コーチ					
	団体	佐藤　智広	横手	4	18	
		杉田　秋臣	横手	4	18	
		佐々木　智樹	横手	2	16	
		三浦　悠希	横手	2	17	
		玉尾　博司	秋田明徳館	3	17	長崎屋秋田店フードパーク
	個人 第1	玉尾　博司	秋田明徳館	3	17	長崎屋秋田店フードパーク
	個人 第2	佐藤　智広	横手	4	18	
女子	監　督	鍛治　実	横手			
	助監督					
	コーチ					
	団体	嵯峨　奈津子	横手	4	19	
		黒坂　真里恵	横手	3	18	
		眞木　結	横手	2	17	
		麻生　有花	横手	1	16	
		八重樫　優	横手	1	16	
	個人 第1	嵯峨　奈津子	横手	4	19	
	個人 第2	眞木　結	横手	2	17	

山形		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		関野　和枝	霞城学園　通信制			
男子	監　督	津田　祐吾	新庄北			
	助監督	柏倉　保史	霞城学園　定時制			
	コーチ	川尻　宏一	霞城学園　通信制			
	団体	加藤　翔梧	霞城学園　定時制	2	17	
		小松　祐貴	霞城学園　定時制	2	19	
		小松　将大	霞城学園　通信制		18	
		佐藤　満	霞城学園　通信制		23	
		青木　翔平	新庄北	3	17	
		髙橋　明	新庄北	3	17	
	個人 第1	加藤　翔梧	霞城学園　定時制	2	17	
	個人 第2	青木　翔平	新庄北	3	17	
女子	監　督	齋藤　文人	霞城学園			
	助監督	関野　和枝	霞城学園　通信制			
	コーチ					
	団体	星　恵子	新庄北	2	21	
		太田　舞	霞城学園　定時制	3	17	
		秋葉　理沙	霞城学園　定時制	3	17	
		伊藤　千晃	霞城学園　定時制	1	16	
		松井　静香	霞城学園　通信制	3	18	
	個人 第1	星　恵子	新庄北	2	21	
	個人 第2	太田　舞	霞城学園　定時制	3	17	

福島	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	竹谷　正	保原			

男子	監督	竹谷　正	保原			
	助監督	大原　昭市	郡山萌世			
	コーチ					
	団体	若月　祐太郎	保原	3	17	
		黒澤　貴文	保原	3	17	
		黒澤　雅春	保原	3	17	
		伊藤　貴史	保原	3	17	
		菅野　高彰	保原	2	16	
	個人 第1	斎藤　聡士	郡山萌世	2	16	
	個人 第2	菅野　高彰	保原	2	16	

女子	監督	田中　寿彦	福島中央			
	助監督	増井　伸郎	会津第二			
	コーチ	大原　昭市	郡山萌世			
	団体	佐藤　美咲	福島中央	4	18	瀧鳳園
		佐藤　恵	福島中央	4	18	いちい渡利点
		渡邉　愛美	福島中央	4	19	ヨークベニマル西店
		佐々木　美喜	福島中央	3	17	HOTTO MOTTO太平寺店
		松本　芳江	福島中央	1	18	
	個人 第1	佐藤　愛美	会津第二	2	16	
	個人 第2	佐藤　祥衣	郡山萌世	3	17	

茨城	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	折井　千鶴	翔洋学園土浦学習センター			

男子	監督	河野　信一郎	水海道第一			
	助監督	青木　太	日立工業			
	コーチ	山口　玲子	水戸南			
	団体	眞田　一将	翔洋学園	3	18	
		小池　容左	水海道第一	4	19	
		髙橋　真樹俊	日立工業	4	18	
		善方　博道	日立工業	4	19	
		岸　佑樹	水戸南	3	17	
		山本　寛	水戸南	2	16	
	個人 第1	眞田　一将	翔洋学園	3	18	
	個人 第2	小池　容左	水海道第一	4	19	

女子	監督	本橋　隆志	土浦第一			
	助監督	坂本　武司	鹿島灘			
	コーチ	山口　玲子	水戸南			
	団体	大久保　麻衣	土浦第一	3	19	
		田邉　詩織	水戸南	3	17	
		内田　真実	鹿島灘	2	16	
		谷田川　美奈	鹿島灘	2	16	
		皆川　正子	水戸南	3	17	
		半澤　芳奈	水戸南	1	15	
	個人 第1	大久保　麻衣	土浦第一	3	19	
	個人 第2	田邉　詩織	水戸南	3	17	

栃木		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		川嶋　弘章	学悠館			
男子	監　督	磯　　寿人	宇都宮商業			
	助監督	花輪　光世	科学技術学園宇都宮			
	コーチ					
	団体	堀江　康将	科学技術学園宇都宮	2	16	
		亀井　厚志	宇都宮商業	1	15	
		山川　諒介	学悠館	1	15	
		羽田　純平	学悠館	2	17	
		小河原　達彦	矢板東	1	15	
		中川　達博	矢板東	1	16	
	個人 第1	堀江　康将	科学技術学園宇都宮	2	16	
	個人 第2	亀井　厚志	宇都宮商業	1	15	
女子	監　督	小出　功一	学悠館			
	助監督	池澤　　博	宇都宮商業			
	コーチ					
	団体	寺田　　茜	宇都宮商業	2	16	
		木村レナタ智恵美	宇都宮商業	2	19	
		栁田　亜由美	学悠館	2	26	
		松本　　遥	学悠館	4	18	
		金子　真弓	学悠館	2	16	
	個人 第1	金子　真弓	学悠館	2	16	
	個人 第2	栁田　亜由美	学悠館	2	26	

群馬		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		森　貴由紀	藤岡中央			
男子	監　督	稲木　智宏	太田フレックス			
	助監督	岩﨑　瑞穂	館林			
	コーチ	小林　良典	前橋清陵			
	団体	今井　陸	前橋清陵	3	17	
		粕川　尚希	太田フレックス	3	18	
		木下　正人	太田フレックス	4	18	
		清水　雄幸	高崎	3	20	
		堀江　翔太	太田フレックス	4	18	
		酒巻　学	館林	3	22	(株) 東北ダイケン
	個人 第1	今井　陸	前橋清陵	3	17	
	個人 第2	粕川　尚希	太田フレックス	3	18	
女子	監　督	古宇田　隆久	前橋清陵			
	助監督	森　貴由紀	藤岡中央			
	コーチ	酒井　五百子	太田フレックス			
	団体	田村　あずみ	前橋清陵	3	22	
		北爪　綾花	前橋清陵	3	19	
		二川　智南美	前橋清陵	3	17	
		川端　さくら	太田フレックス	2	16	
		辻岡　史織	太田フレックス	2	16	
		林　奈津美	藤岡中央	4	22	
	個人 第1	田村　あずみ	前橋清陵	3	22	
	個人 第2	川端　さくら	太田フレックス	2	16	

埼玉		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		山下　賢	大宮中央			
男子	監督	山下　賢	大宮中央			
	助監督	霜田　英明	吉川			
	コーチ	内田　章	朝霞			
	団体	福田　直也	大宮中央通信制		20	
		松橋　翔	吉川	3	18	
		内藤　晃徳	吉川	4	21	
		島村　拓也	吉川	4	19	
		神谷　彰一	久喜	4	20	
		土屋　マイケル	朝霞	3	23	
	個人 第1	福田　直也	大宮中央通信制		20	
	個人 第2	松橋　翔	吉川	3	18	
女子	監督	栗原　真理江	戸田翔陽			
	助監督	山下　賢	大宮中央			
	コーチ	野口　博史	熊谷			
	団体	小松　彩香	戸田翔陽	3	18	
		加藤　梨紗	戸田翔陽	3	18	
		栗原　淳子	大宮中央		17	
		亀岡　瑠衣	大宮中央		19	
		丸山　美紅	戸田翔陽	3	18	
		園木　知美	熊谷	3	18	
	個人 第1	栗原　淳子	大宮中央		17	
	個人 第2	加藤　梨紗	戸田翔陽	3	18	

千葉		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		荒川　敏洋	野田中央			
男子	監督	服部　勉	千葉商業			
	助監督	木村　上史	船橋			
	コーチ	矢代　正人	行徳			
	団体	下村　拓広	千葉商業	2	16	イトーヨーカドー四街道店
		山本　幹二	船橋	2	17	
		二階堂　博成	行徳	3	17	
		前関　祐希	行徳	3	18	
	個人 第1	下村　拓広	千葉商業	2	16	イトーヨーカドー四街道店
	個人 第2	山本　幹二	船橋	2	17	
女子	監督	荒川　敏洋	野田中央			
	助監督	髙嶋　清	東葛飾			
	コーチ	劉　孝順	佐原			
	団体	菅原　遥嘉	野田中央	4	18	岡田病院
		内山　悠	東葛飾	3	18	石窯パン　フールフール
		奥山　綾香	佐原	2	17	
		初見　優李	野田中央	4	18	
	個人 第1	菅原　遥嘉	野田中央	4	18	岡田病院
	個人 第2	内山　悠	東葛飾	3	18	石窯パン　フールフール

東京		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		新井　一騎	日本放送協会学園			
男子	監　督	新井　一騎	日本放送協会学園			
	助監督	佐々木　雅人	本所工業			
	コーチ	山下　英里	大崎			
	団体	伊藤　拓也	大崎	3	17	（株）デニーズ・ジャパン
		大島　翔	本所工業	4	18	マイハート青戸店
		千葉　新平	八王子拓真	2	16	
		鈴木　勝	工芸	1	15	
		鈴木　昇	工芸	2	17	
		兼田　裕詞	八王子拓真	2	17	
	個人 第1	鈴木　誉和	日本放送協会学園	2	16	
	個人 第2	伊藤　拓也	大崎	3	17	（株）デニーズ・ジャパン
女子	監　督	寺林　久海	工芸			
	助監督	髙田　幸治	世田谷泉			
	コーチ	加藤　誠	農芸			
	団体	橋本　幸枝	工芸	4	18	
		與那嶺　彩加	工芸	2	16	
		中居　真悠	農芸	3	19	
		所　彩加	世田谷泉	3	19	
		佐藤　麻衣	日本放送協会学園	1	16	
		蒔田　真実	四谷商業	3	18	
	個人 第1	橋本　幸枝	工芸	4	18	
	個人 第2	中居　真悠	農芸	3	19	

新潟		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		高加茂　勝義	明鏡			
男子	監　督	大和田　雅彦	三条			
	助監督	高橋　利勝	長岡明徳			
	コーチ	斉藤　直人	荒川			
	団体	矢島　弘貴	長岡明徳	3	18	
		金内　駿	長岡明徳	2	17	
		加藤　聖	三条	3	19	株式会社ｴｲ・ｴｽ・ｹｲ・ｸﾗﾌﾄ新潟支店
		五十嵐　和也	明鏡	3	18	
		柳川　涼平	荒川	3	17	
		南場　美範	明鏡	3	18	
	個人 第1	矢島　弘貴	長岡明徳	3	18	
	個人 第2	金内　駿	長岡明徳	2	17	
	個人 推薦	加藤　聖	三条	3	19	株式会社ｴｲ・ｴｽ・ｹｲ・ｸﾗﾌﾄ新潟支店
女子	監　督	高橋　利勝	長岡明徳			
	助監督	斉藤　直人	荒川			
	コーチ	峰村　信弥	新発田南豊浦分校			
	団体	高野　由姫	長岡明徳	3	18	
		原　香代	新発田南豊浦分校	4	18	
		板垣　知夏	荒川	1	15	
		五十嵐　春香	荒川	3	17	
		刈谷　友香	長岡明徳	3	17	
		松田　瑞紀	荒川	1	15	
	個人 第1	高野　由姫	長岡明徳	3	18	
	個人 第2	原　香代	新発田南豊浦分校	4	18	

富山	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	砂川　雅昭	志貴野			

男子	監督	砂川　雅昭	志貴野			
	助監督	高島　　修	新川みどり野			
	コーチ	温井　貴志	となみ野			
	団体	大根　辰弥	新川みどり野	4	19	
		宮島　　惇	新川みどり野	3	17	
		島谷　直政	小矢部園芸	3	17	
		石黒　正弥	小矢部園芸	3	17	
		埋樋　敬介	となみ野	3	17	
		林　　宏樹	となみ野	3	17	
	個人 第1	川前　真也	志貴野	2	17	
	個人 第2	野村　昌吾	志貴野	3	18	

女子	監督	山本　和史	志貴野			
	助監督	笠田　冨士子	新川みどり野			
	コーチ	高畠　久美子	雄峰			
	団体	須加　真由美	志貴野	1	15	
		角田　惠子	志貴野	1	15	
		吉河　　瞳	志貴野	2	16	
		飯澤　綾子	新川みどり野	3	17	
		奥野　彩	小矢部園芸	3	18	
		中田　絵梨花	小矢部園芸	3	17	
	個人 第1	岸川　加奈	雄峰	4	18	
	個人 第2	小田桐　静香	志貴野	3	17	

石川	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	清水　　勝	金沢中央			

男子	監督	舛田　吉光	金沢中央			
	助監督	土田　永光	七尾城北			
	コーチ	北村　浩之	金沢中央			
	団体	本江　　晃	金沢中央	2	18	
		仲島　希宣	金沢中央	2	16	
		仲島　　望	金沢中央	2	16	
		中村　茂樹	七尾城北	3	30	
		上浜　ロジィ	金沢中央	2	18	
		遠藤　敏裕	金沢中央	3	18	
	個人 第1	本江　　晃	金沢中央	2	18	
	個人 第2	中村　茂樹	七尾城北	3	30	

女子	監督	枝畑　達司	金沢中央			
	助監督	清水　　勝	金沢中央			
	コーチ					
	団体	清水　睦美	金沢中央	4	18	
		豊島　美穂	金沢中央	3	19	
		岡島　衣里	金沢中央	3	17	
		冨沢　香菜	金沢中央	2	17	
		堀田　玲菜	金沢中央	1	16	
	個人 第1	冨沢　香菜	金沢中央	2	17	
	個人 第2	清水　睦美	金沢中央	4	18	

福井		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		橋本　剛	道守			
男子	監督	川村　正明	丸岡			
	助監督	武内　繁幸	若狭			
	コーチ					
	団体	杉本　徹	丸岡	4	18	
		山村　星也	丸岡	3	18	
		岸本　栄	丸岡	2	17	
		中村　駿	丸岡	1	15	
		廣部　博	丸岡	1	16	
		田中　雅人	丸岡	1	15	
	個人 第1	森下　健人	若狭	3	18	レストラン「コパン」
	個人 第2	中村　駿	丸岡	1	15	
女子	監督	石本　雅浩	大野			
	助監督	酒井　重蔵	大野			
	コーチ	松嶋　宏之	武生			
	団体	木下　今日子	大野	4	18	福そば本店
		竹林　美緒	大野	4	18	医療法人キラキラ会松田病院
		道上　あすか	大野	4	19	ローソン大野月美町店
		森下　愛	大野	2	16	ユースこぶし通り店
	個人 第1	五十嵐　未来	武生	3	17	
	個人 第2	森下　愛	大野	2	16	ユースこぶし通り店

山梨		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		古屋　文明	中央			
男子	監督	村上　吉利	中央			
	助監督	堀内　奈美	ひばりが丘			
	コーチ	古屋　文明	中央			
	団体	伊藤　昭宏	中央	4	18	
		大木　利英	中央	3	19	
		田口　稜	中央	3	18	
		懸本　和也	中央	1	15	
		小池　聖也	中央	1	19	
		網野　佑	中央	1	15	
	個人 第1	竹川　亮	ひばりが丘	2	16	
	個人 第2	伊藤　昭宏	中央	4	18	
女子	監督	村上　吉利	中央			
	助監督					
	コーチ	古屋　文明	中央			
	団体	松島　菜緒	中央	4	21	
		塩沢　愛	中央	3	18	
		細川　美保	中央	2	16	
		北地　樹里	中央	1	15	
		長谷部　愛加	中央	1	15	
		松本　優佳	中央	4	18	
	個人 第1	北地　樹里	中央	1	15	
	個人 第2	松島　菜緒	中央	4	21	

長野		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		丸山　隆	松本筑摩			

男子	監督	丸山　隆	松本筑摩			
	助監督	松沢　直也	松本筑摩			
	コーチ	相馬　勇一	松本筑摩			
	団体	古原　広大	松本筑摩	3	17	
		藤平　一樹	松本筑摩	3	17	
		原口　将太	松本筑摩	3	17	
		石田　優樹	松本筑摩	3	19	
		中村　亮太	松本筑摩	3	18	
		小林　貴志	さくら国際	3	18	
	個人 第1	小林　貴志	さくら国際	3	18	
	個人 第2	石田　優樹	松本筑摩	3	19	

女子	監督	相馬　勇一	松本筑摩			
	助監督	丸山　隆	松本筑摩			
	コーチ	濱　賢一	池田工業			
	団体	内山　翔子	松本筑摩	4	18	
		後藤　愛美	松本筑摩	1	16	
		竹内　陽子	池田工業	4	18	
		小澤　由梨	長野商業	2	18	
		二木　留美	松本筑摩	3	21	
	個人 第1	内山　翔子	松本筑摩	4	18	
	個人 第2	後藤　愛美	松本筑摩	1	16	

岐阜		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		乙部　浩康	大垣商業			

男子	監督	乙部　浩康	大垣商業			
	助監督	安藤　芳昭	東濃フロンティア			
	コーチ	山本　通広	岐阜商業			
	団体	花輪　翼	岐阜商業	4	18	回転寿司丸忠
		吉村　謙吾	東濃フロンティア	2	16	
		小鞠　孝文	大垣商業	3	17	アル・プラザ鶴見
		髙木　洸樹	大垣商業	3	18	アル・プラザ鶴見
		鈴木　隆馬	東濃フロンティア	2	17	
		水上　晃旗	東濃フロンティア	2	17	
	個人 第1	花輪　翼	岐阜商業	4	18	回転寿司丸忠
	個人 第2	河合　綾	東濃フロンティア	3	17	

女子	監督	乙部　浩康	大垣商業			
	助監督	安藤　芳昭	東濃フロンティア			
	コーチ	髙木　裕美子	城南			
	団体	髙橋　由衣	城南	1	15	
		村中　愛菜	大垣商業	3	20	㈱壱番屋大垣築捨町店
		奥　いづみ	大垣商業	2	17	クローバーコーヒー
		宮地　真里奈	東濃フロンティア	3	17	
		髙橋　春乃	大垣商業	2	17	ヴィ　ド　フランス
		三上　忍	大垣商業	1	15	中部プロセスセンター㈱
	個人 第1	髙橋　由衣	城南	1	15	
	個人 第2	村中　愛菜	大垣商業	2	19	㈱壱番屋大垣築捨町店

静岡		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		小柳津　理奈	磐田南			
男子	監　督	曽根　久佳	榛原			
	助監督	志田　真佐和	伊東			
	コーチ	大石　一乗	静岡中央			
	団体	横山　聖	榛原	3	18	
		三間　紀之	伊東	3	17	
		福與　大悟	榛原	3	25	
		ダ・シルバ・ヒロシ	榛原	3	18	
		良知　克彦	榛原	4	18	
		中村　孝平	静岡中央	3	18	
	個人 第1	横山　聖	榛原	3	18	
	個人 第2	三間　紀之	伊東	3	17	
女子	監　督	小柳津　理奈	磐田南			
	助監督	曽根　久佳	榛原			
	コーチ	柳生　宗広	浜松大平台			
	団体	石黒　沙央理	磐田南	2	16	プラミック
		藤田　由美佳	磐田南	3	17	ゆうあいの里
		小杉　杏沙	榛原	4	18	
		今村　詞保	榛原	3	18	
		村松　絵利伊	浜松大平台	3	17	
		木下　さやか	三島北	3	18	
	個人 第1	石黒　沙央理	磐田南	2	16	プラミック
	個人 第2	藤田　由美佳	磐田南	3	17	ゆうあいの里

愛知		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		赤司　学	市立中央			
男子	監　督	坂井　隆	横須賀			
	助監督	高橋　寛岳	市立工業			
	コーチ	飯島　康資	横須賀			
	団体	荒木　渉	横須賀	4	18	
		久保田　雄一	横須賀	4	18	ヤマナカ　アルテ東海店
		竹下　健太	横須賀	4	18	
		樋口　浩司	横須賀	4	18	ヤマナカ　新舞子店
		諏訪　裕紀	横須賀	2	16	吉野家　常滑店
		仲村　卓弥	横須賀	2	16	マクドナルド　知多清水ヶ丘店
	個人 第1	斉藤　隆則	市立工業	4	19	BOOK OFF 中島店
	個人 第2	樋口　浩司	横須賀	4	18	ヤマナカ　新舞子店
女子	監　督	赤司　学	市立中央			
	助監督	矢尾板　健治	科学技術学園刈谷			
	コーチ	若本　崇	市立中央			
	団体	小林　加奈	市立中央	4	18	
		池野　千紘	市立中央	3	18	
		牧野　加苗	市立中央	3	18	カネ美食品㈱　サンテラス乙川店
		中山　文音	市立中央	2	16	
		古寺　晴香	市立中央	2	16	ハローエッグ栄　スカイル店
		安居　礼奈	市立中央	2	16	ミスタードーナッツ　池下店
	個人 第1	池野　千紘	市立中央	3	18	
	個人 第2	井本　真由	科学技術学園刈谷	3	18	㈱デンソー

三重		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		阪井　誠治	伊勢まなび			
男子	監　督	八木　昭	伊勢まなび			
	助監督	上田　知樹	向陽台古川			
	コーチ	阪井　誠治	伊勢まなび			
	団体	尾上　友彦	伊勢まなび	4	21	
		箸尾　信洋	伊勢まなび	4	18	
		岩田　拓也	向陽台古川	3	17	
		野林　幸一	向陽台古川	3	17	
		澤井　智史	向陽台古川	3	17	
		小野　卓馬	桑名	3	18	徳兵衛
	個人 第1	尾上　友彦	伊勢まなび	4	21	
	個人 第2	箸尾　信洋	伊勢まなび	4	18	
女子	監　督	細川　眞	みえ夢学園			
	助監督	佐藤　亜紀	向陽台古川			
	コーチ	阪井　誠治	伊勢まなび			
	団体	中　美咲	向陽台古川	1	16	
		逵中　保香	伊勢まなび	1	17	
		落合　夏香	みえ夢学園	3	17	
		清水　亜由美	北星	3	17	
		平山　友紀	北星	3	17	
	個人 第1	中　美咲	向陽台古川	1	16	
	個人 第2	逵中　保香	伊勢まなび	1	17	

滋賀		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		金川　惠美	大津清陵			
男子	監　督	金川　惠美	大津清陵			
	助監督	小南　　彰	彦根東			
	コーチ	原井　聡史	綾羽			
	団体	下村　　樹	大津清陵		17	
		森岡　裕隆	大津清陵		33	
		尾張　和也	彦根東	3	17	
		坂本　拓郎	彦根東	3	17	
		立目　雄真	綾羽	2	16	
	個人 第1	下村　　樹	大津清陵		17	
	個人 第2	森岡　裕隆	大津清陵		33	
	個人 推薦					
女子	監　督	岡田　綾香	大津清陵			
	助監督	劒持　和久	大津清陵馬場分校			
	コーチ					
	団体	清水　綾乃	大津清陵馬場分校	2	17	社会福祉法人　びわこ学園
		夏原　実花	大津清陵		21	
		山形　加奈子	大津清陵		34	
		青池　亜也加	大津清陵		18	
		山形　里奈	大津清陵		16	
	個人 第1	夏原　実花	大津清陵		21	
	個人 第2	山形　加奈子	大津清陵		34	
	個人 推薦	清水　綾乃	大津清陵馬場分校	2	17	社会福祉法人　びわこ学園

京都		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		岩津　真	朱雀通			
男子	監　督	近藤　秀利	桃山			
	助監督	吉井　真人	朱雀定			
	コーチ					
	団体	長堀　和也	朱雀定	4	18	ライフ西京極店
		中井　司	朱雀定	3	17	北野スーパー広沢池店
		篠原　大次郎	桃山	3	17	
		岸本　大毅	桃山	3	17	
	個人 第1	篠原　大次郎	桃山	3	17	
	個人 第2	中井　司	朱雀定	3	17	北野スーパー広沢池店
女子	監　督	藤田　佳弘	鴨沂			
	助監督	八木　幸一郎	西京			
	コーチ	吉井　真人	朱雀定			
	団体	柿谷　陽子	朱雀定	2	18	レオパレス２１
		中山　櫻子	西京	2	16	ＳＥＩＹＵ三条店
		竹内　惠	西京	2	16	メッサ北野
		杉原　祐衣	鴨沂	2	16	
	個人 第1	柿谷　陽子	朱雀定	2	18	レオパレス２１
	個人 第2	中山　櫻子	西京	2	16	ＳＥＩＹＵ三条店

大阪		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		関本　博	長尾谷			
男子	監　督	村尾　豊	市立都島第二工業			
	助監督	斧田　考司	藤井寺工科			
	コーチ	原野　吉秀	佐野工科			
	団体	新城　良平	市立都島第二工業	3	18	
		平尾　英之	長尾谷	3	17	
		美浪　柾寛	長尾谷	3	17	
		蒲池　勇哉	藤井寺工科	3	18	(株)サンダンス
		井戸川　慎太郎	春日丘	4	18	(株)ヤマタ　鮮魚スーパー「たこー」
		齊藤　翼	佐野工科	3	17	
	個人 第1	新城　良平	市立都島第二工業	3	18	
	個人 第2	平尾　英之	長尾谷	3	17	
女子	監　督	大坪　義男	三国丘			
	助監督	山下　真	堺工科			
	コーチ	河合　絵里	岸和田市立産業			
	団体	多田　綾子	三国丘	3	17	
		山田　薫	堺工科	2	18	
		前田　優華	岸和田市立産業	3	17	徳永歯科クリニック
		川口　華香	三国丘	3	17	
		大竹　杏奈	春日丘	1	16	
		荒川　友恵	長尾谷	3	17	
	個人 第1	多田　綾子	三国丘	3	17	
	個人 第2	山田　薫	堺工科	2	18	

兵庫	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	髙松　靖宏	小野工業			

男子	監督		髙松　靖宏	小野工業			
	助監督		長尾　浩平	飾磨工業			
	コーチ		西村　美香	市立尼崎工業			
	団体		辻　優斗	小野工業	4	19	（株）牛庵
			稲垣　大貴	小野工業	4	18	三木ゴルフ倶楽部
			梶田　涼太	伊丹市立	4	18	イズミヤ
			辻川　稜亮	市立尼崎工業	1	16	
			大西　保宏	飾磨工業	2	16	
	個人	第1	内村　真彦	市立尼崎工業	4	19	
		第2	櫻井　元喜	小野工業	4	18	おおがまや
		推薦	池邉　裕	伊丹市立	3	18	

女子	監督		安倉　麻衣	伊丹市立			
	助監督		末廣　卓也	西宮香風			
	コーチ		山口　峰生	網干			
	団体		川崎　ほたる	伊丹市立	3	18	ケイ低温フーズ
			小野　麗子	伊丹市立	2	16	大阪サンエー物流
			天野　佳織	西宮香風	4	18	
			レエ ツュ チァン	西宮香風	1	16	
			川端　美紀	城内	3	18	
			江口　遥	網干	3	17	日本マクドナルド姫路広畑店
	個人	第1	藤井　歩	西宮香風	3	18	
		第2	野尻　信子	市立尼崎工業	4	18	

奈良	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	加藤　良之	天理			

男子	監督		加藤　良之	天理			
	助監督		城内　敏美	奈良			
	コーチ		藤田　ふみ子	天理			
	団体		岸本　和樹	天理	4	18	天理高校農事部
			川俣　英太郎	天理	3	17	天理教本部営繕部鉄工班
			東　紀芳	天理	3	17	天理教本部営繕部造園課
			森本　陽太	天理	3	17	天理高校
			三戸部　雄一郎	天理	3	17	天理教本部おやさとやかた管理室
			上野　俊樹	奈良	2	16	
	個人	第1	川俣　英太郎	天理	3	17	天理教本部営繕部鉄工班
		第2	東　紀芳	天理	3	17	天理教本部営繕部造園課

女子	監督		大柳　義徳	天理			
	助監督		加藤　良之	天理			
	コーチ		廣見　優香	天理			
	団体		山瀬　はるみ	天理	4	18	天理教本部営繕部放送通信課
			佐藤　実央	天理	4	18	天理高校農事部
			伊藤　サラ	天理	3	18	憩の家よろづ相談所病院
			田中　美里	天理	2	16	天理高校農事部
			二宮　玖美	天理	2	16	天理高校農事部
			川俣　はなえ	天理	2	16	憩の家よろづ相談所病院
	個人	第1	田中　美里	天理	2	16	天理高校農事部
		第2	山瀬　はるみ	天理	4	18	天理教本部営繕部放送通信課

和歌山		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		落合　邦廣	和歌山第二工業			
男子	監　督	亀岡　達	和歌山第二工業			
	助監督	日野　哲彰	海南			
	コーチ					
	団体	古澤　邦夫	和歌山第二工業	3	18	丹波工業
		花野　浩史	海南	4	18	
		安松　崇将	和歌山第二工業	3	18	(株)オークワ大浦街道店
		木村　高大	和歌山工業	2	17	プリントハウス光進
	個人 第1	古澤　邦夫	和歌山第二工業	3	18	丹波工業
	個人 第2	花野　浩史	海南	4	18	
女子	監　督	上野　絢子	紀の川			
	助監督	日野　哲彰	海南			
	コーチ					
	団体	久保　真利	紀の川	2	17	
		藤井　紗矢香	紀の川	4	18	
		畑　友美	海南	3	17	丸十運送
		奥田　佳帆	海南	1	15	丸十運送
	個人 第1	久保　真利	紀の川	2	17	
	個人 第2	畑　友美	海南	3	17	丸十運送

鳥取		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		庄司　達夫	米子東			
男子	監　督	垣田　秀紀	米子白鳳			
	助監督	本庄　大志	鳥取緑風			
	コーチ	杉川　友和	米子白鳳			
	団体	豊島　佑太	米子白鳳	2	18	
		川端　雅樹	米子白鳳	3	18	
		竹森　翔	鳥取緑風	1	16	
		濱口　靖志	米子白鳳	2	17	
		谷島　慎哉	米子白鳳	3	17	
	個人 第1	豊島　佑太	米子白鳳	2	18	
	個人 第2	川端　雅樹	米子白鳳	3	18	
女子	監　督	澤田　めぐみ	倉吉東			
	助監督	庄司　達夫	米子東			
	コーチ	杉川　友和	米子白鳳			
	団体	山下　可奈	米子白鳳	1	17	
		黒田　澪瑞	米子東	2	17	
		山下　美代子	倉吉東	2	17	
		廣田　優美	米子白鳳	1	16	
		柿森　智子	米子白鳳	3	17	
	個人 第1	山下　可奈	米子白鳳	1	17	
	個人 第2	黒田　澪瑞	米子東	2	17	

島根	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	福原　修	浜田			

男子	監　督	吉川　登志夫	出雲			
	助監督	木村　守	松江北			
	コーチ	松浦　利幸	浜田			
	団体	岡　良太郎	出雲	4	18	
		湯川　貴弘	出雲	4	18	
		濱屋　一平	出雲	3	17	
		安達　峻也	出雲	2	16	
	個人 第1	米田　明伸	松江北		17	
	個人 第2	井上　晃一	浜田	2	16	

女子	監　督	福原　修	浜田			
	助監督	小中　洋子	浜田			
	コーチ	松浦　利幸	浜田			
	団体	櫛本　望愛	浜田	2	17	パンの森
		鍵本　彩歌	浜田	2	17	トライアル浜田店
		岡本　郁蘭	浜田	1	16	
		三上　礼	浜田	1	16	
	個人 第1	櫛本　望愛	浜田	2	17	パンの森
	個人 第2	内田　由貴	松江北		18	

岡山	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	景山　晴光	倉敷市立玉島			

男子	監　督	池田　正寛	倉敷市立玉島			
	助監督	西村　顕介	倉敷翔南			
	コーチ	槇野　芳典	倉敷市立工業			
	団体	岡村　三男	倉敷翔南	2	17	株式会社　ショーワ
		田中　勝海	倉敷翔南	3	17	
		中島　健	倉敷翔南	3	17	
		大塚　純樹	倉敷翔南	1	15	
		佐々木　章平	倉敷市立工業	2	16	いちごハウス新倉敷
		森原　未来	倉敷翔南	3	18	
	個人 第1	岡村　三男	倉敷翔南	2	17	株式会社　ショーワ
	個人 第2	田中　勝海	倉敷翔南	3	17	

女子	監　督	景山　晴光	倉敷市立玉島			
	助監督	石賀　成典	井原市立			
	コーチ	西村　顕介	倉敷翔南			
	団体	近藤　ほのか	倉敷翔南	2	16	
		田島　麻里亜	倉敷翔南	2	16	
		三村　幸恵	井原市立	3	18	
		妹尾　瞳	井原市立	4	19	
		渡邊　沙和	倉敷市立玉島	3	17	
		西村　縁	倉敷市立玉島	3	17	サークルK　中島松之内店
	個人 第1	近藤　ほのか	倉敷翔南	2	16	
	個人 第2	田島　麻里亜	倉敷翔南	2	16	

広島	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	鳥尾　健介	福山葦陽			

男子	監　督	鳥尾　健介	福山葦陽			
	助監督	木下　善裕	福山工業			
	コーチ	山手　達夫	廿日市			
	団体	柳武　清伍	福山葦陽	4	18	
		村上　大悟	福山工業	4	18	（有）藤井工務店
		作本　英二	廿日市	4	18	万惣井口台店
		三木　裕史	福山葦陽	3	17	
		久保岡　由希	廿日市	4	18	マックスバリュー佐伯店
	個人 第1	柳武　清伍	福山葦陽	4	18	
	個人 第2	村上　大悟	福山工業	4	18	（有）藤井工務店

女子	監　督	網本　友行	可部			
	助監督	西垣内　智子	竹原			
	コーチ	神垣　義文	大手町商業			
	団体	石橋　成美	可部	4	19	天満屋広島緑井店
		松井　良穂	大手町商業	3	17	
		橋渡　涼子	可部	4	18	セブンイレブン広島可部南４丁目店
		板谷　好恵	竹原	4	18	かんぽの宿　賀茂川
		濵田　真利	竹原	4	18	バッハ書店
	個人 第1	石橋　成美	可部	4	19	天満屋広島緑井店
	個人 第2	松井　良穂	大手町商業	3	17	

山口	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	田北　雅一	山口			

男子	監　督	坂本　次男	下関西			
	助監督	濱岡　藤生	下関国際			
	コーチ	中川　一弥	岩国商業			
	団体	魚谷　憲樹	下関西	3	17	
		原川　愛基	下関西	2	25	（株）ハローデイ
		宮原　一馬	下関国際		17	
		村下　幸雅	下関西	1	18	
		藤田　翔太	岩国商業	1	15	無窮花
	個人 第1	宮原　一馬	下関国際		17	
	個人 第2	村下　幸雅	下関西	1	18	

女子	監　督	師井　三奈	山口			
	助監督	山田　尚子	下関商業			
	コーチ	中川　一弥	岩国商業			
	団体	秋根　紗苗	山口	4	18	セブンイレブン
		山本　恵理子	山口	3	18	栄食メディックス
		大久保　麻衣子	下関商業	2	16	セントバレンタイン下関
		松田　沙織	岩国商業	4	18	山陽ビルサービス
		伊藤　夢叶	岩国商業	2	17	嵯峨
	個人 第1	大久保　麻衣子	下関商業	2	16	セントバレンタイン下関
	個人 第2	松田　沙織	岩国商業	4	18	山陽ビルサービス

徳島	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	樽本　真一	徳島中央			

男子	監督 助監督 コーチ	樽本　真一	徳島中央			
	団体	中川　直也	徳島中央	3	17	四鉄サービス（株）
		大田　秀明	徳島中央	3	18	四鉄サービス（株）
		栗岡　武尊	徳島中央	2	18	徳島石油（株）
		野田　成弥	徳島中央	1	17	
	個人 第1	中川　直也	徳島中央	3	17	四鉄サービス（株）
	個人 第2	野田　成弥	徳島中央	1	17	

女子	監督 助監督 コーチ					
	団体					
	個人 第1					
	個人 第2					

香川	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	諏訪　一裕	高松工芸			

男子	監督 助監督 コーチ	諏訪　一裕	高松工芸			
		伊藤　悟	観音寺第一			
	団体	今村　皇巳	高松工芸	4	18	
		川田　尚毅	高松工芸	3	17	（有）飯間
		久保　拓也	高松工芸	1	15	
		太田　将之	高松工芸	1	15	
		石山　雄久	観音寺第一	4	18	ローソン　大野原花稲店
	個人 第1	久保　拓也	高松工芸	1	15	
	個人 第2	石山　雄久	観音寺第一	4	18	

女子	監督 助監督 コーチ	大西　ハルカ	丸亀			
		潮田　元宏	三木			
		宝田　多鶴子	高松			
	団体	森　恵	丸亀	4	19	いきいき荘
		堂崎　紀子	丸亀	4	35	森崎食堂
		壽賀﨑　彩	丸亀	4	19	ファミリーマート
		中村　真理	丸亀	4	19	（株）吉田石油店
		溝渕　僚子	丸亀	4	19	
		本間　優希	丸亀	4	19	ビックボーイ
	個人 第1	松原　優子	三木	3	17	もり家うどん
	個人 第2	井元　知保	高松	4	18	

愛媛		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		樽島　博幸	伊予農業			
男子	監　督	尾田　明充	松山工業			
	助監督	樽島　博幸	伊予農業			
	コーチ	鈴木　行昌	今治精華			
	団体	乗松　岳史	松山工業	3	18	幸栄技研
		安岡　昌宏	松山工業	3	17	安岡企画設計
		板橋　啓太	今治精華	3	18	
		田中　大夢	松山工業	3	17	マルナカ　松前店
		竹内　啓	松山南	3	18	
		西岡　良太	新居浜西	2	16	
	個人 第1	板橋　啓太	今治精華	3	18	
	個人 第2	田中　大夢	松山工業	3	17	マルナカ　松前店
女子	監　督	石川　裕司	新居浜西			
	助監督	神野　雅彦	大洲　肱川分校			
	コーチ	石川　慎一	松山南			
	団体	井上　玲奈	松山南	3	17	
		吉木　唯	松山南	3	20	
		村上　詩織	新居浜西	3	18	
		伊藤　愛	新居浜西	3	17	
		沖野　恵理加	大洲　肱川分校	3	18	
		森本　みゆき	大洲　肱川分校	2	16	
	個人 第1	村上　詩織	新居浜西	3	18	
	個人 第2	伊藤　愛	新居浜西	3	17	

高知		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		久保　学	高知工業			
男子	監　督	宮﨑　雄三	高知工業			
	助監督	浅川　由香	高知北			
	コーチ					
	団体	岡田　翔	高知工業	4	18	
		石川　智大	高知工業	3	17	マクドナルド　土佐道路店
		久川　和夫	高知工業	3	17	土佐藩
		沖　良太	高知北	2	17	サークルK　北竹島店
	個人 第1	岡田　翔	高知工業	4	18	
	個人 第2	沖　良太	高知北	2	17	サークルK　北竹島店
女子	監　督	仮谷　裕之	山田			
	助監督	久保　学	高知工業			
	コーチ					
	団体	長谷川　早貴	山田	4	18	
		小松　冬美	山田	4	18	バリューかがみの
		小松　祐貴	山田	3	19	かぶりん　野市店
		大西　茅	高知工業	2	16	
	個人 第1	大西　茅	高知工業	2	16	
	個人 第2	長谷川　早貴	山田	4	18	

福岡	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	今泉　暢禎	県立大川樟風			

男子	監督	長谷川　益雄	福智			
	助監督	田中　大輔	博多青松			
	コーチ	森　とも子	ひびき			
	団体	山根　優一	福智	1	29	山根工業
		江村　斐人	ひびき		18	
		助川　洋平	博多青松	3	17	
		中村　健	県立大川樟風	2	17	
		藤本　達也	博多青松	3	17	
	個人 第1	山根　優一	福智	1	29	山根工業
	個人 第2	江村　斐人	ひびき		18	

女子	監督	武石　久史	鞍手			
	助監督	田中　大輔	博多青松			
	コーチ	森　とも子	ひびき			
	団体	丸林　奈央	博多青松	3	18	
		定宗　美帆	博多青松	3	18	ローソン
		安田　衣里	ひびき		18	
		本野　真希	鞍手	4	19	天ぷらふそう中間店
		箱田　友里	博多青松	3	17	
		畠山　絵里香	博多青松	2	17	
	個人 第1	丸林　奈央	博多青松	3	18	
	個人 第2	定宗　美帆	博多青松	3	18	ローソン

佐賀	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者					

男子	監督					
	助監督					
	コーチ					
	団体					
	個人 第1					
	個人 第2					

女子	監督					
	助監督					
	コーチ					
	団体					
	個人 第1					
	個人 第2					

長崎		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		陣内　加寿子	佐世保中央			
男子	監　督	井村　武治	長崎工業			
	助監督	陣内　加寿子	佐世保中央			
	コーチ					
	団体	末松　大誠	長崎工業	2	16	
		中川　祐太	長崎工業	2	17	
		長池　悠輝	長崎工業	2	16	ジョイフルサン住吉店
		堀　弘通	長崎工業	1	16	
		前田　琢磨	長崎工業	1	16	鬼へい諫早店
	個人 第1	前田　琢磨	長崎工業	1	16	鬼へい諫早店
	個人 第2	石井　健太	佐世保中央	2	17	
女子	監　督	陣内　加寿子	佐世保中央			
	助監督	長橋　修一	鳴滝			
	コーチ					
	団体	岩橋　芹菜	佐世保中央	3	17	
		小川　友実	佐世保中央	3	17	
		横田　麗	佐世保中央	3	17	
		千年　望	佐世保中央	2	16	
		原口　紫穂	佐世保中央	2	16	
	個人 第1	春内　愛	鳴滝	3	17	
	個人 第2	原口　紫穂	佐世保中央	2	16	

熊本		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		西條　喜久雄	湧心館			
男子	監　督	山内　浩樹	玉名			
	助監督	野見山　崇	荒尾			
	コーチ	下田　博久	八代東			
	団体	宮下　和也	荒尾	4	19	
		藤本　哲也	八代東	3	17	
		横溝　一歩	玉名	4	18	
		田中　啓太	湧心館	3	17	
		北本　義一郎	玉名	1	16	
		西村　廉	玉名	1	16	
	個人 第1	横溝　一歩	玉名	4	18	
	個人 第2	田中　啓太	湧心館	3	17	
女子	監　督	木下　博公	水俣			
	助監督	山内　浩樹	玉名			
	コーチ	下田　博久	八代東			
	団体	本村　香奈	湧心館	1	17	
		渕上　慶子	八代東	2	16	
		志戸　詠美	湧心館	3	18	
		岡崎　里美	水俣	4	19	
		庄村　明美	玉名	4	18	
		野畑　裕子	玉名	4	19	
	個人 第1	志戸　詠美	湧心館	3	18	
	個人 第2	岡崎　里美	水俣	4	19	

大分	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	首藤　敬三	碩信			

男子	監督 助監督 コーチ	首藤　敬三	碩信			
	団体	河井　優太	碩信	3	18	
		吉田　享平	碩信	3	20	
		高橋　忠弘	碩信	3	24	（有）三明工務店
		薬師寺　穣治	碩信	3	20	
	個人 第1	河井　優太	碩信	3	18	
	個人 第2	吉田　享平	碩信	3	20	

女子	監督 助監督 コーチ	田代　嘉之	中津商業			
		田北　俊郎	日田			
	団体	福田　千尋	中津商業	4	18	小倉製作所
		向野　智奈満	中津商業	4	19	コロッケ倶楽部中津店
		周藤　千明	碩信	3	17	
		渡邉　智恵美	碩信	2	16	
		井　真季奈	日田	3	18	
	個人 第1	周藤　千明	碩信	3	17	
	個人 第2	渡邉　智恵美	碩信	2	16	

宮崎	氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者	遠田　辰芳	宮崎東			

男子	監督 助監督 コーチ	遠田　辰芳	宮崎東			
	団体	佐藤　雄亮	宮崎東	4	18	スパーホテル宮崎
		中井　卓也	宮崎東	4	20	武田畳店
		松浦　幸輝	宮崎東	3	18	マクドナルド江平店
		光野　龍太郎	宮崎東	3	18	マクドナルド江平店
		奥野　康太郎	宮崎東	2	16	スパーホテル宮崎
	個人 第1	佐藤　雄亮	宮崎東	4	18	スパーホテル宮崎
	個人 第2	冨永　伸一郎	宮崎東	1	16	

女子	監督 助監督 コーチ	首藤　ゆみ	延岡青朋　通信制			
	団体	原　美有希	延岡青朋　通信制	3	21	
		清良　仁美	延岡青朋　通信制	2	18	
		上玉利　理紗	延岡青朋　通信制	2	18	
		高田　愛里	延岡青朋　通信制	3	18	
	個人 第1	清良　仁美	延岡青朋　通信制	2	18	
	個人 第2	原　美有希	延岡青朋　通信制	3	21	

鹿児島		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		前田　昌吾	開陽　通信			
男子	監　督	北園　博文	開陽　通信制			
	助監督	坂元　裕仁	奄美			
	コーチ					
	団体	田邊　一希	開陽　定時制		19	
		田邊　直輝	開陽　定時制		17	
		馬庭　佑貴	開陽　通信制		17	
		片平　翔太	開陽　通信制		17	
		仲　敬矩	開陽　通信制		19	
	個人 第1	田邊　一希	開陽　定時制		19	
	個人 第2	田邊　直輝	開陽　定時制		17	
女子	監　督	坂元　裕仁	奄美			
	助監督	沼田　智子	開陽　通信制			
	コーチ					
	団体	町田　かおり	海陽　通信制		18	
		室屋　はつ望	開陽　通信制		55	
		工藤　まり	開陽　通信制		16	
		大山　華奈	奄美		16	
		東江　優	奄美		17	
	個人 第1	東江　優	奄美		17	
	個人 第2	町田　かおり	開陽　通信制		18	

沖縄		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		仲間　真里恵	那覇商業			
男子	監　督	島袋　正俊	コザ			
	助監督	坂田　文六	泊			
	コーチ					
	団体	金城　将也	コザ	2	17	
		赤羽　渉	コザ	3	18	
		富島　裕之	コザ	3	19	
		花城　可成	コザ	3	19	
		井上　翔平	コザ	3	19	
		大田　守秀	コザ	2	16	
	個人 第1	神谷　光	泊	3	19	
	個人 第2	井上　翔平	コザ	3	19	
女子	監　督	中山　俊幸	泊			
	助監督	仲間　真里恵	那覇商業			
	コーチ					
	団体	玉那覇　聖奈	那覇商業	3	18	株式会社　琉信ハウジング
		上原　恵里香	那覇商業	3	17	那覇セントラルホテル
		豊平　彩乃	那覇商業	3	17	株式会社　南都
		金城　真美	那覇商業	1	15	日本ｹﾝﾀｯｷｰ・ﾌﾗｲﾄﾞﾁｷﾝ株式会社
	個人 第1	山城　翔子	泊	4	18	
	個人 第2	玉那覇　聖奈	那覇商業	3	18	株式会社　琉信ハウジング

神奈川		氏　名	学　校　名	学年	年齢	勤　務　先
代表者		坏　孝行	磯子工業			
男子A	監　督	高橋　博之	横須賀総合			
	助監督	三浦　正人	川崎			
	コーチ	山口　明勝	秀英			
	団体	佐藤　篤光	横須賀総合	2	17	
		石川　天輝	川崎	2	17	
		佐藤　尊亮	横浜翠嵐	4	18	
		田中　友浩	秀英	3	17	
		武田　茂樹	日々輝学園武蔵	3	18	
		櫻井　一貴	磯子工業	4	18	
	個人 第1	佐藤　篤光	横須賀総合	2	17	
	個人 第2	石川　天輝	川崎	2	17	
男子B	監　督	本田　明	小田原城北			
	助監督	根本　工	希望ヶ丘			
	コーチ	吉村　伸	横浜総合			
	団体	義元　得榮	小田原城北	4	19	
		山本　佳之	希望ヶ丘	3	23	
		大石　智朗	秀英	1	16	
		松木　裕介	横浜総合	1	16	
		佐藤　新一郎	小田原城北	2	16	
		千葉　正昭	厚木清南	3	17	
	個人 第1	田中　友浩	秀英	3	17	
	個人 第2	武田　茂樹	日々輝学園武蔵	3	18	
女子A	監　督	宮舘　美能留	厚木清南			
	助監督	丸山　一郎	高津			
	コーチ	大岩　登	横浜翠嵐			
	団体	岩崎　幸美	厚木清南	3	17	
		鹿島　枝梨奈	横浜翠嵐	4	18	
		堀　亜沙美	高津	4	19	
		田邊　眞琴	高津	1	16	
		西尾　友理	横浜翠嵐	1	15	
		鈴木　しおり	磯子工業	1	15	
	個人 第1	鹿島　枝梨奈	横浜翠嵐	4	18	
	個人 第2	堀　亜沙美	高津	4	19	
	個人 推薦	岩崎　幸美	厚木清南	3	17	
女子B	監　督	熱方　昭二	川崎商業			
	助監督	額田　園子	日々輝学園武蔵			
	コーチ	平山　泰子	横浜翠嵐			
	団体	高木　歩美	横浜翠嵐	2	18	
		三角　祐理江	希望ヶ丘	2	16	
		湯山　由梨香	日々輝学園武蔵	2	17	
		遠藤　佳奈	日々輝学園武蔵	2	16	
		福島　絵里香	茅ヶ崎	3	18	
		山下　慶子	川崎商業	4	18	
	個人 第1	田邊　眞琴	高津	1	16	
	個人 第2	鈴木　しおり	磯子工業	1	15	

大会事務局より

靴の履き分けにご協力ください。

体育館用シューズはメイン、サブのアリーナのみ使用可となっています。移動の際は必ず外履きに履き替えてください。１階の養生ボードは選手入場の際にのみ使用します。また、観客席も今年度より体育館シューズが不許可となりました。選手はアリーナに降りる際、階段下のシートの上で体育館シューズに履き替えてから入場してください。２階エントランスホール、１階ラウンジは外履きにてご利用ください。

ごみの持ち帰りにご協力ください。

外部から持ち込んだ飲食物等のごみはすべて持ち帰りとなっています。体育館内の自動販売機で購入したものは分別のうえ、指定のごみ箱へ捨ててください。本部手配の弁当のごみは指定された時刻・場所で回収します。お帰りの際は観客席周辺の清掃にもご協力をお願いします。

大会結果がホームページに掲載されます。

本大会を強力にバックアップしていただいている神奈川県バドミントン協会のご協力により、大会結果がホームページに掲載されます。
神奈川県バドミントン協会ホームページアドレス　http://www.h3.dion.ne.jp/~kba/

なお、今年度は日本バドミントン協会ホームページにも掲載される予定です。

大会関係連絡先

会　場
小田原市総合文化体育館　小田原アリーナ（小田急蛍田駅徒歩１０分）
　　小田原市中曽根２６３　　ＴＥＬ　０４６５―３８―１１４８

選手宿泊所
ホテル南風荘
　　足柄下郡箱根町湯本茶屋　　ＴＥＬ　０４６０―５―５５０５

箱根湯本ホテル
　　足柄下郡箱根町湯本茶屋１８４　ＴＥＬ　０４６０―５―８８００

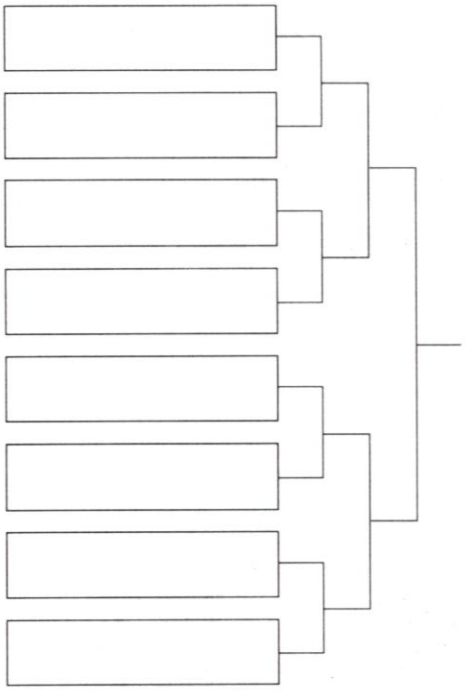
春光荘
　　足柄下郡箱根町湯本５５４　　ＴＥＬ　０４６０―５―５３３６

大会本部は　ホテル南風荘　です。　ＦＡＸ　０４６０―５―５９４４

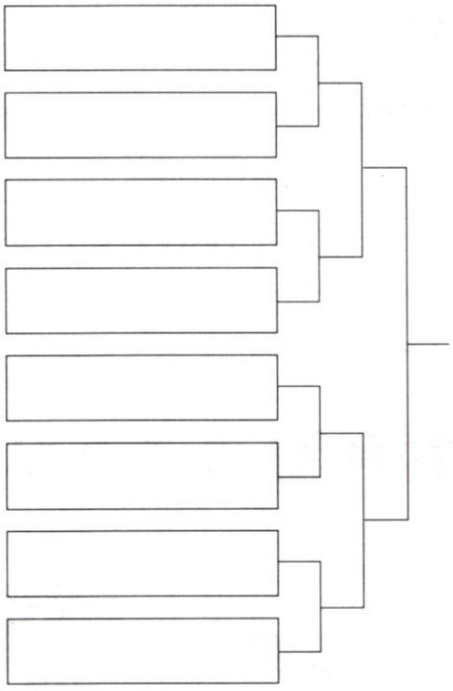
大会メモ

ベスト8戦積表

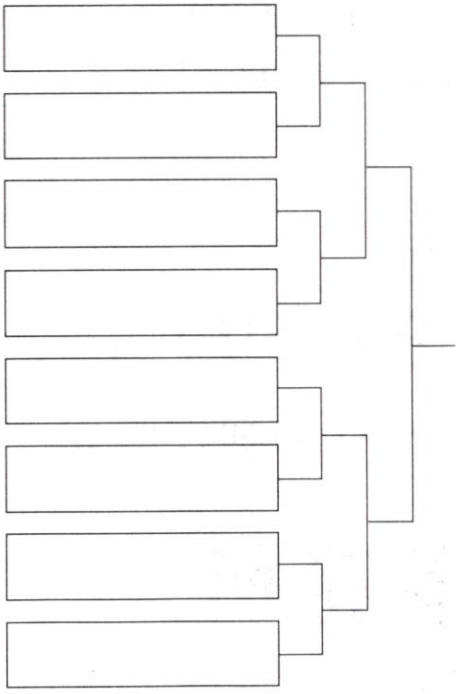
男子団体



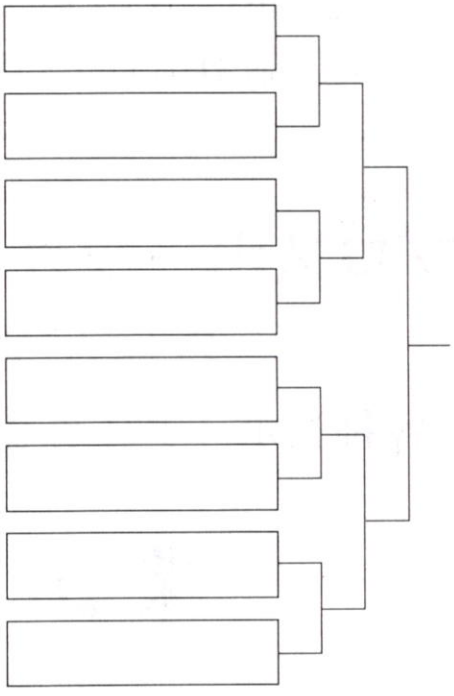
女子団体



男子個人



女子個人



箱根湯本温泉
“雀のお宿”
春光荘

国際観光地「箱根」の中にあって一番風情を感じさせる旅館、それが春光荘です。
豊かな温泉で知られている箱根湯本温泉郷の中で名茶室「雀のお宿」と「楽庵」のかもし出す雰囲気は箱根の自然とぴったり合って静かな純和風
旅館の良さを感じさせてくれます。箱根のお宿は春光荘にどうぞ。

〒250-0311 神奈川県箱根町湯本554
電話 0460-5-5336･5337　FAX 0460-5-5641

お弁当のことなら

株式会社 東華軒

〒256-0817 小田原市西酒匂1丁目3番54号
電　話 0465-47-1186(代)　FAX 0465-47-1171

プロスポーツカメラマンが
あなたのプレーをメモリアルに
各種スポーツ写真撮影販売･データCD制作販売

栗山写真事務所

〒175-0083 東京都板橋区徳丸7－1－1－112
TEL 03(3933)4830　FAX 03(3933)4830
e-mail　sportsphotoworks+badminton@gmail.com

緑と風で心に深呼吸



全景

施設のご案内

●客室/110室（和室41室・露天風呂付客室19室・和洋室50室）
●収容人員/520名●殿方・ご婦人大浴場（露天風呂付）
●宴会場/大広間264畳・中広間130・112畳・小広間20畳
●会議室/大200名・中150名・小60名 ●ラウンジ「みなみかぜ」
●クラブ ●カラケルーム ●ラーメンコーナー ●喫茶 ●ゲームコーナー
●エステサロン ●整体コーナー ●駐車場/120台（大型バス8台）

箱根湯本温泉／滝通り温泉郷

ホテル南風荘



大浴場

2008料金（平日1名様・サ込税込）
・本館お部屋食プラン（1泊2食）
・・・・・・・14,850円より
・別館レストラン食プラン（1泊2食）
・・・・・・・11,700円より
・風の庵（露天風呂付客室）プラン
・・・・・・・22,200円より
・グループ団体宴会プラン　特典あり
・・・・・・・13,800円

※時期・人数により料金が変動いたします。
詳しくは、お問い合わせください。

〒250-0312
神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋179
TEL0460-85-5505　FAX0460-85-5944
http://www.nanpuso.co.jp

全国高等学校定時制通信制バドミントン大会を応援しています

http://store.yahoo.co.jp/na-stadium/

オリジナルユニフォームのチームオーダーを格安で受付いたします！！

他、adidas・NIKE・puma・UMBRO・asics…
多数ブランドあります。

見積もり無料です、お気軽にお問い合わせください。

担当：中山／山本／河合

サッカーの聖地　国立競技場内 SPORTS SHOP

N.A.Stadium

東京都新宿区霞ヶ丘町10-2 国立競技場内
TEL/FAX：03-3746-9555
E-MAIL：nastadium@m3.dion.ne.jp

ガンバレ

第10回定通バドミントン大会



小島印刷有限会社

〒234-0054 横浜市港南区港南台7丁目50番3号
TEL.045-833-1748 ／FAX.832-8265
E-Mail kojima-f@dream.ocn.ne.jp

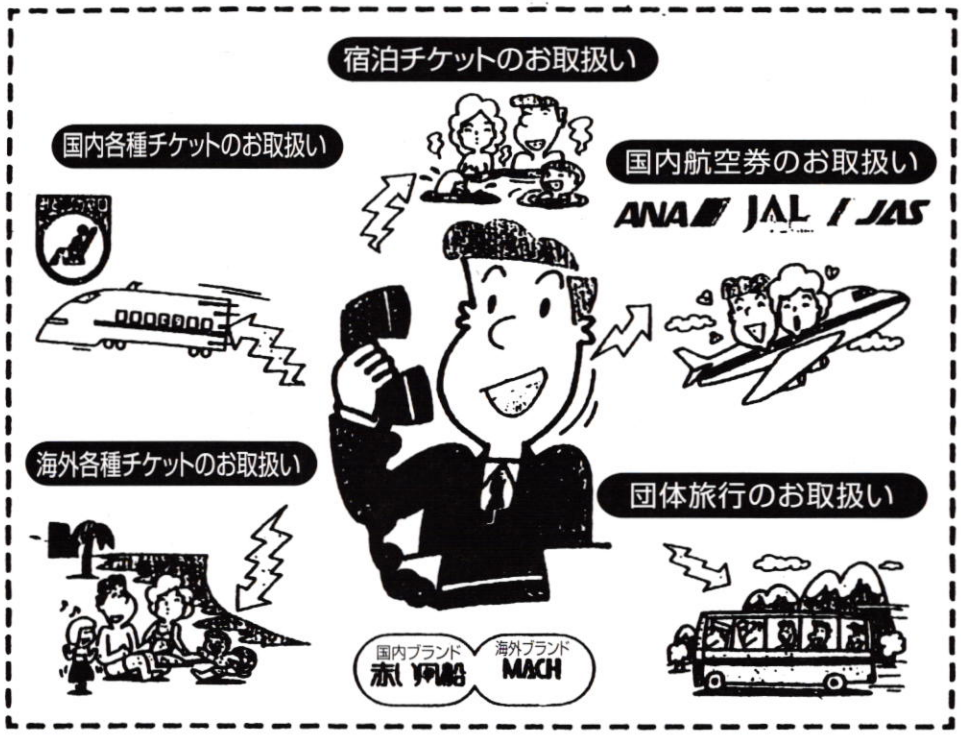
大型カラー出力 横断幕・大判ポスター
Mac・Windowsデータからダイレクト出力

- お気に入りの写真を拡大ポスターに!!
- お店のメニューやチラシを拡大ポスターに!!
- イベントや展示会の横断幕に!!

※対応ソフト以外は出力出きません。詳細はお気軽にお電話下さい。

有限会社**さくらプロセス**
〒232-0025横浜市南区高砂町３丁目30番地
TEL.045-262-1552/FAX.262-1553
E-mail sakura.p@cronos.ocn.ne.jp

いい旅お世話の日本旅行





語りたい旅があります・・・・

EDUCATIONAL TRAVEL

日本旅行
国土交通大臣登録旅行業第2号

東京教育旅行支店
東京私学教育旅行センター

〒131-8565
東京都墨田区堤通1−19−9
リバーサイド隅田セントラルタワー10階
電 話:(03)3614−5111
FAX:(03)3614−5254

支店ホームページ http://www6.nta.co.jp/tokyoed/
お得な宿泊予約サイト http://www.yadoplaza.com/AF90004407


www.yonex.co.jp
炎の戦士へ。
NEW
CS CARBON NANOTUBE
すべては、勝つために。真紅の「アークセイバー」誕生
ARCSABER 10
アークセイバー 10／ARC10／¥25,200（本体価格 ¥24,000）／日本製
YONEX